

「犯罪と非行」バックナンバー一覧

1号 1969.08

御挨拶 竹内亀次郎
発刊によせて 塩野宜慶
青少年非行に見られる社会病理相
—地域的問題とその対策を中心に 柏熊岬二
非行の心理と診断 水島恵一
改善・更生のダイナミックス
—ある保護観察青年との面接のやりとりから 前沢雅男
子ども徒然草
—「断絶の時代」に考える 伊藤 昇
保護司大会講演速記録
「日本の更生保護 20 年を省りみて」 斎藤三郎
〈随想〉Mくんとのお会い 西 君子
少年院教育に期待する 三野 亮

2号 1969.11

被害者に対する刑事政策 小川太郎
核家族化による非行とその対策 那須宗一
青少年非行の基礎 本明 寛
更生保護進展のための一考察
—更生保護会の活用について 岡 久雄
“遺書”を書いたある保護会収容者との
カウンセリング 前沢雅男
第3回青少年特設相談所実況報告 編集部
〈随想〉日立市オパール婦人会の歩み 石垣美根
〈ケース研究〉盗まれたインク
—あるカウンセラーのメモから 相部和男

3号 1970.02

私の願い
—更生保護施設のことにつき 竹内亀次郎
犯罪心理と現代社会 植松 正
精神薄弱と社会適応 杉田 裕
非行性獲得過程の実証的研究
—犯罪教育学序説 池田八太郎
〈随想〉話のタネ
—みちびきてひかず 山根清道
70年代の少年非行を展望する 檜山四郎

4号 1970.05

犯罪研究と社会学 山中一郎

非行性獲得過程の実証的研究 (II)

—犯罪教育学序説 池田八太郎
第4回青少年定期相談所実況報告 編集部
〈翻訳〉社会防衛における民間篤志家の役割と
潜在的価値 国際更生保護協会/
(訳) 岩井敬介

〈ケース研究〉

手に負えなかった問題児(先天性梅毒に悩んだ非行少年)
—精神分析的カウンセリングによる記録 相部和男
保護司がみた保護会の現状
—元刑務官の愚見 小山田秀雄
在外研究員通信 高橋和雄

5号 1970.08

創刊一周年を迎えて 竹内亀次郎
公安事件と少年法改正の動向 菊田幸一
〈座談会〉保護観察からみた「ゲバ学生」 (司会) 長岡 光
非行性獲得過程の実証的研究 (III)
—犯罪教育学序説 池田八太郎
〈在外研究員報告〉ニュージャージー州の
矯正偶感 高橋和雄
あるケースを追って 中山順智

6号 1970.11

カウンセリングにおける仏教的想念 吉元信行
少年法改正の意図するもの
—菊田論文に答えて 水流正彦
第5回青少年定期相談所実況報告 編集部
〈在外研究員報告〉ニュージャージー州の
矯正偶感(2) 高橋和雄
〈随想〉人間環境と非行 磯村英一
家庭裁判所のケースを通して 三野 亮
在外研究員通信 杉原鎮雄

7号 1971.02

犯罪事件の評価

—構成要件事実と随伴事情 植松 正
非行少年に対する家庭の認知受容
—研究方法についての考察を加えて 田村健二
批判集会
—少年院の矯正活動における一つの可能性 菊池正彦
〈事例研究〉消極的な性格の一号観察少年(I) 中川邦雄
〈随想〉話のタネ(つづき)
—わがままな親たち 山根清道

少年院における小さな親切運動……………小川 洋
在外研究員通信……………杉原鎮雄

8号 1971.05

犯罪と非行の社会学の新課題……………岩井弘融
1970年代の非行と青少年の生活構造
—「遊び型」の分析を中心に……………柏熊岬二
<事例研究>
消極的な性格の一号観察少年(II)……………中川邦雄
第6回青少年定期相談所実況報告……………編集部
<在外研究員報告>アメリカで学んだもの……………杉原鎮雄
非行児に対するケース・ワーク
—ケース・スタディの意味……………石郷岡 泰
少年非行と薬物乱用……………檜山四郎

9号 1971.08

性格類型と自我の表側および裏側について……………戸川行男
犯罪の習癖化の心理
—その1序説……………遠藤辰雄
保護観察対象者と集団処遇……………深川忠雄
カウンセリング導入の初歩的な試み
—より「きめ細かい保護観察」をめざして……………前沢雅男
非行の周辺……………望月 衛
<翻訳>矯正の危機
—認定制度の果たす役割……………Eプレストン・シャープ/
(訳)小池一郎
観察所の窓口から……………中山順智
在外研究員通信……………藤野 隆

10号 1971.12

「犯罪と非行」10号に寄せて……………竹内亀次郎
矯正福祉会の発足に当たって……………市島成一
大過なく
—「犯罪と非行」10号記念によせて……………岸 幸喜
わが国における被害者学研究の現状
—性犯罪研究の成果を中心として……………宮澤浩一
社会精神医学ノートから……………逸見武光
少年保護と福祉……………山口 透
矯正教育学序説
—少年院の生活指導……………平尾 靖
素描・犯罪とそれを処理する機関……………斎藤三郎
第7回青少年定期相談所実況報告……………編集部
<在外研究員報告>カリフォルニア州に
おける社会内処遇の話題……………藤野 隆
在外研究員通信……………鈴木一久

11号 1972.02

貧困、犯罪対策と刑事司法の運用……………渥美東洋

受刑者の人権
—主として刑務所内に於ける生活条件の
改善について……………石川才顕
青春というものが持つ陥穽……………勝尾鏖三
刑法改正案と矯正の立場……………平井清作
刑法改正と更生保護制度……………西岡正之
保護観察に於ける処遇態様の研究について……………岩井敬介
犯罪防止における市民参加としての内観法……………武田良二
ニューヨーク、シカゴ、デトロイト地域に
おける矯正保護の動向……………鈴木一久
在外研究員通信……………鈴木一久

12号 1972.05

犯罪社会学の課題
—その成果と方法……………山中一郎
犯罪における自律性と非自律性
—大杉栄と過激派青少年の比較……………柴野昌山
保護観察における人間関係をめぐって……………中嶋源蔵
或る中学校教師の実践……………安江昊太郎
<伝記>—少年行刑、少年感化の父—
典獄早崎春香の事蹟とその生涯……………重松一義
第8回青少年定期相談所実況報告……………編集部

13号 1972.08

「精神病」という自由通行証……………中田 修
精神病質と犯罪・非行……………樋口幸吉
米国における犯罪研究の分析試論
—特に犯罪の生態学的方法からの視角……………椿 輝男
F君の場合(その1)
—頭部外傷後遺症少年の治療教育……………廣川良助
処遇態様別保護観察効果に関する調査研究報告
—2種実験についての中間報告……………山添栄造
コミュニティ処遇センターのプログラムについて……………H・G・モーラー/
(訳)菊池正彦
長かった更生への道
—盗癖のあった子どもの集団指導と
ファミリー・カウンセリングによる記録……………相部和男

14号 1972.11

犯罪の習癖化の心理
—その2慣習性犯罪者の性格特性について……………遠藤辰雄
スウェーデンの精神医療制度と司法精神医学……………広瀬貞雄
少年事件捜査雑感
—あるカー・グループの身辺とその背景……………大屋義一
F君の場合(その2)
—頭部外傷後遺症少年の治療教育……………廣川良助
非行少年の読書療法……………大神貞男
更生保護会における処遇の現状と問題点……………吉元信行
非行少女と性行動……………檜山四郎
第9回青少年定期相談所実況報告……………編集部
在外研究員通信……………冨田正造
—受刑者からの便りを読んで……………竹内亀次郎

15号 1973.02

新たな決意とともに

- 一財団設立五ヶ年を回顧して…………… 竹内亀次郎
価値観の多様化と少年犯罪…………… 藤木英雄
カリフォルニア・リハビリテーション・
センターを再訪して…………… 菊田幸一
鑑別所で考えること二つ三つ…………… 橋本鍵一
少年用心読本について…………… 菊池三郎
ケースワークにおける宗教的管見
一特に犯罪非行者に対する面接の心がまえ
として…………… 中山順智
<翻訳>「新時代の刑務所管理」…………… ハワード・B・ギル/
(訳)小池一郎
<在外研究員報告>イギリスの保護観察官…………… 富田正造
在外研究員通信…………… 奥村廉明/
富田正造

16号 1973.05

- 日本人の性意識に関する二三の問題…………… 望月 衛
女性と犯罪
一精神医学よりの一知見…………… 廣瀬勝世
仮出獄と保護観察…………… 伊福部舜児
処遇態様別研究の進展…………… 恒川京子
有権的ケースワーク序説…………… 安形静男
司法内処遇における親と子
一松夫少年の親子合宿をめぐって…………… 武田正治
犯罪の一段面
一企業犯罪捜査に思ふ…………… 横山茂喜
アメリカにみる犯罪者の処遇…………… 奥村廉明
第10回青少年定期相談所実況報告…………… 編集部

17号 1973.08

- 地域社会非行防止活動の問題点
一少年補導センターを中心に…………… 板倉 宏
犯罪学序章の若干の問題点…………… 小野坂 弘
<沖縄特集>
沖縄更生保護物語…………… 坂部正晴
沖縄における矯正施設の現状…………… 馬場敏高
沖縄からの流入少年の非行をめぐる諸問題…………… 垣花鷹志
沖縄の矯正と保護の現状—視察報告…………… 編集部
保安処分における施設処遇について
一1972年西ドイツ行刑法政府案に見る…………… 朝倉京一
更生保護物語・M保護会の少年…………… 飯塚 誠
第11回青少年定期相談所実況報告…………… 編集部

18号 1973.11

青少年対策の方向

- 一青少年の余暇利用と集団活動をめぐって…………… 柴野昌山

人間存在の原点

- 一青少年問題をあつかう前に
思索すべきことがら…………… 玉生道経

<沖縄特集>

- 沖縄における青少年非行の背景…………… 友利隆博
沖縄における青少年の犯罪と
非行の実態について…………… 石垣里申
沖縄の少年非行…………… 玉代勢正昭
塙の中の日本
一行刑の体制と風土…………… 大芝靖郎
甲子園をめざして…………… 志岐喜一郎
ベオグラード旅行
一第7回国際犯罪学会に参加して…………… 逸見武光
第12回青少年定期相談所実況報告…………… 編集部

19号 1974.02

少年法における保護主義と適正手続

- 一少年法改正との関連において…………… 平場安治
犯罪者処遇の個別化の技術
一第8回国際社会防衛会議の討議から…………… 森下 忠
墮胎罪処罰の限界
一道德と法における選択の論理
外国の立法例を中心として…………… 中谷瑾子
保護観察抄録…………… 稲田昌樹
試験観察におけるケースワーク機能…………… 三野 亮
維新期における青少年矯正の胎動
一思案固屋・教養院・改心所・
人足寄場等に見る諸形態…………… 重松一義
<在外研究員報告>
アメリカの矯正施設を訪ねて…………… 岡部俊六
カリフォルニアにおける
社会内処遇について…………… 原田禎一

20号 1974.05

- 創刊20号発刊に当たって…………… 竹内亀次郎
明日の矯正保護政策に期待する…………… 岸 幸喜
<第20号記念座談会>中間処遇への道
一拘禁生活から社会生活への移行の
円滑化に関する諸方策(現実と展望)…………… 長島 敦/
朝倉京一/
古川健次郎/
大村行雄/
西岡正之/
竹内亀次郎/
柴田四郎/
岡 久雄
犯罪と刑罰に関する意識
一「日本人の法意識調査」結果の考察…………… 植松 正
躁うつ病と犯罪…………… 広瀬貞雄
犯・非行の社会心理学に関する二・三の基礎
問題(上)…………… 安倍淳吉
自由刑の基礎…………… エベルハルト・シュミット/
(訳)宮澤浩一

現代型犯罪と刑事政策	藤木英雄
刑事政策論と福祉法的要請	須々木主一
CTP実験と少年院	林 勝造
有権的ケースワーク論の回顧	
一主として更生保護の分野における	安形静男
スウェーデンおよびデンマークにおける	
行刑改革と収容者の権利	A・D・ワード／ (訳)柳本正春

第13回青少年定期相談所実況報告

21号 1974.08

犯・非行の社会心理学に関する二・三の 基礎問題(中)	安倍淳吉
自由意思について	
一心理学的覚書	平尾 靖
少年鑑別所における診断—治療的処遇に ついて	小山内光一郎
保護観察雑感	三戸俊夫
シンナー等乱用少年とグループ・ワーク	
一試験観察の一環として	檜山四郎
グループエイト始末記	松本 勝
少年補導センターの刑事政策的位置づけ	船山泰範
第14回青少年定期相談所実況報告	編集部
<在外研究員報告>英国における保護観察 制度の概要	原田禎一

22号 1974.11

フランス行刑制度の最近の改革	吉川経夫
文化葛藤トランス	台 利夫
非行少年と車	佐藤晴夫
或る保護観察	
一精神障害の仮出獄者をめぐって	田尻正人
「転職・非行」論再考	
一非行問題における青少年の 生活と労働の問題性	佐野健吾
英国(イングランド及びウェールズ)に おける外部通勤制度の一考察	野村幸雄
<在外研究員報告>欧米をまわって	
1. アメリカ編	辻田晶計
在外研究員通信 ロンドンから	松本 勝

23号 1975.02

犯・非行の社会心理学に関する二・三の 基礎問題(下-I)	安倍淳吉
少年犯罪の防止における学校の役割	
一ヨーロッパにおける実情と問題点	森下 忠
ヨーロッパの青少年福祉	山口 透
犯罪者と病気	吉永 亨
青年の価値観と行動	伊福部舜児
親子関係と非行のメカニズム(上)	大神貞男
第15回青少年定期相談所実況報告	編集部

<在外研究員報告>	
イギリスの印象	大川 力
欧米をまわって II. ヨーロッパ編	
一オランダの犯罪と矯正保護	辻田晶計
在外研究員通信 シカゴから	松本 勝

24号 1975.05

犯罪者処遇の新しい道	ハンス・ヨアヒム・シュナイダー／ (訳)宮澤浩一
交通事故と道交法事犯の心理学的考察(上)	菊池哲彦
子供を悪くする法	
一罎についての提言	佐藤富士郎
収容少年の人権について	来栖宗孝
犯罪予防に関する地域住民の実態について	三浦悌三
犯罪現象の社会史的研究	
一社会関係としての犯罪定義の試み	星野周弘／ 増田周二
サーキット・グループの実態	三野 亮
第16回青少年定期相談所実況報告	

25号 1975.08

<座談会>現代の犯罪と非行	
一財団の進むべき道を求めて	万田五郎／ 柴田四郎／ 岸 幸喜
非行少年と行動変容法	遠藤辰雄
交通事故と道交法事犯の心理学的考察(下)	菊池哲彦
責任能力について(上)	墨谷 葵
少年犯罪の動向と終局決定の推移	
一特に保護処分を中心として	溝上瑞男
我が国における恩赦の歴史と制度的機能(上)	原 一馬
親子関係と非行のメカニズム(中)	大神貞男
処遇改革策の導入に対する 少年矯正職員員の諸反応(前)	
一アメリカ及び日本の少年院の事例を 通して考える	菊池正彦
社会変動指標による地域別犯罪率の推定	奥澤良雄
第17回青少年定期相談所実況報告	編集部

26号 1975.11

売春防止法の改正問題	小川太郎
責任能力について(下)	墨谷 葵
非行少年の崩れ方と遊び方	安香 宏
我が国における恩赦の歴史と制度的機能(下)	原 一馬
親子関係と非行のメカニズム(下)	大神貞男
保護観察の現場からの報告	
一力点を変えたアプローチの試み	野崎銀之助
処遇改革策の導入に対する 少年矯正職員員の諸反応(後)	
一アメリカ及び日本の少年院の事例を 通して考える	菊池正彦
薬への逃避	宝金邦子

27号 1976.02

外国の刑事判決にもとづく保護観察

- 保護観察ヨーロッパ条約を中心として… 森下 忠
犯罪被害補償制度立法化の論点(上)…………… 大谷 實
自由受刑者の外部交通…………… 森本益之
犯罪の構造と研究…………… 吉岡一男
施設内処遇と社会内処遇における
カウンセリングの導入について…………… 相部和男
連邦行刑 45 年の変遷…………… ノーマン・カールソン/
(訳)小池一郎

受刑者の訴えから見た拘禁の心身に

- 与える影響…………… 小澤禧一
ワーク・リリースについて
—施設内処遇と社会内処遇の接点…………… 垣花鷹志
第 18 回青少年定期相談所実況報告…………… 編集部

28号 1976.05

<座談会>更生保護の現状と将来

- 諸外国との比較において…………… 高橋和雄/
杉原鎮雄/
鈴木一久/
奥村廉明/
富田正造/
原田禎一/
辻田晶計/
松本 勝/
垣花鷹志/
恒川京子/
岡 久雄/
高野孝治

犯罪被害補償制度立法化の論点(中)…………… 大谷 實

- 量刑手続に関する序論的考察(上)…………… 岡部泰昌
イギリスのボースタルにおける矯正教育と
コミュニティ・サービス…………… 桑原洋子
矯正医療の現状と問題点…………… 栗原徹郎
蘇った笑顔

—観察官の手記…………… 太田 身

<在外研究員報告>英国における

- 少年矯正施設の現状と将来…………… 佐藤一男
第 19 回青少年定期相談所実況報告…………… 編集部

29号 1976.08

犯罪被害補償制度立法化の論点(下)…………… 大谷 實

- 量刑手続に関する序論的考察(中)…………… 岡部泰昌
子を殺す親

—類型学的研究…………… 福島 章

第一打席からの三振

- 3ヶ月で少年院に戻した少女…………… 北野幸男

非行少年に対するカウンセリングについて… 遠山 敏

- 在米日本人の犯罪…………… 藤本哲也

犯罪への経済的アプローチ

- 試行的序論…………… 柳本正春

- 勤労青少年キャンプ教室に参加して…………… 山崎 喬
第 20 回青少年定期相談所実況報告…………… 編集部

30号 1976.11

<巻頭言>「犯罪と非行」第 30 号によせて… 竹内亀次郎

<特別企画/第 30 号記念座談会>

- 現代社会と青少年…………… 扇谷正造/
千石 保/
田中澄江/
松原治郎

<特集 I>若き友に与う

- その 1 小さな違反行為…………… 植松 正

- その 2 やる気—若き友への手紙…………… 大浜英子

<特別寄稿>人間形成教育について…………… 駒井健一郎

<特集 II>財団設立 10 年によせて

- 司法福祉の理念を生かそう…………… 古川健次郎

- 新しい前進のために…………… 森下 忠

- 青少年定期相談所から未来への展望…………… 安江晃太郎

- センターとの 4 年半…………… 恒川京子

- 保護司と保護観察対象者の出会い…………… 高橋和雄

<特別記念講演>通勤制ハイフィールズ

- 実験の試み…………… アルバート・エライアス/
(訳)恒川京子

法秩序の維持と刑事政策…………… 藤木英雄

監獄制度の沿革と改正の方向…………… 西原春夫

青少年問題と性…………… 村松博雄

<財団紹介>

- 青少年更生福祉センター概要

- 青少年更生福祉センター(10 年の歩み)

- 矯正福祉会の概要

31号 1977.02

刑罰の正当性をめぐって(上)…………… 斉藤誠二

刑事訴訟のモデル論

- アメリカの議論を中心に…………… 鈴木茂嗣

量刑手続に関する序論的考察(下)…………… 岡部泰昌

監獄法改正をめぐる諸問題…………… 川原富良

「駄目じゃないか」と「頑張れよ」…………… 本田光正

イギリス少年裁判所における

ソーシャルワーカーの役割…………… 桑原洋子

わが国における女性犯罪の現状と特色…………… 佐藤典子

- 現代ヨーロッパ刑事学概観…………… マルク・アンセル/
(訳)小池一郎

<在外研究員報告>

- 欧米の矯正思潮の印象…………… 三橋潤二

- 欧米訪問記

- ケンタッキー州ルイビルを中心として… 瀬田 攻

- 第 21 回青少年定期相談所実況報告…………… 編集部

32号 1977.05

ある春の日に…………… 山下 肇

日本の青年における人間関係の問題点…………… 柴野昌山

電話相談に関する一考察

- いのちの電話 5 年間の実績と展望 …… 斎藤友紀雄
 - 青少年育成運動の必要性和その動向…………… 大宮録郎
 - 非行少年の性的実像…………… 山口 透
 - 改善思想への反省と刑事施設機能の再考(上)
 - 英米における最近の動向から…………… 柳本正春
 - 大阪市における性非行児童に関するリサーチ
 - その態様・発生機制・処遇のあり方について…………… 津田浩一／藤田恵子
 - 岸 幸喜君のこと…………… 竹内亀次郎
- 第 22 回青少年定期相談所実況報告

33 号 1977.08

- 王女光臨…………… 内藤頼博
 - 刑罰の正当性をめぐって(中)…………… 斉藤誠二
 - アメリカの B B S 活動…………… 恒川京子
 - 我が国の B B S 運動…………… 山崎 喬
 - ある不登校児の自己回復過程…………… 川西康裕
 - 電話相談に関する一考察(中)
 - いのちの電話 5 年間の実績と展望 …… 斎藤友紀雄
 - 改善思想への反省と刑事施設機能の再考(下)
 - 英米における最近の動向から…………… 柳本正春
 - 社会内処遇としての保護観察…………… 杉原紗千子
- 第 23 回青少年定期相談所実況報告

34 号 1977.11

- 万引—この現代的非行…………… 大塚雅彦
- フランスの 1976 年刑法草案(総則)に
おける「制裁」…………… 森下 忠
- 電話相談に関する一考察(下)
 - いのちの電話 5 年間の実績と展望 …… 斎藤友紀雄
- 民間医の目で見た監獄法改正
 - 保安と処遇と治療を中心として…………… 大谷正敏
- 少年非行の家族診断
 - ケース・スタディを中心に …… 清 雄策／村松 励
- 犯罪前歴者の保護の状況とその問題点…………… 萩原康生

<特別寄稿>

- 日本旅行感想記
 - 日本の矯正・保護制度、文化、習慣に
ふれて …… アルバート・エライアス
 - ひとりのカリフォルニア人の見た
日本の矯正・保護制度 …… ロバート・H・マブット

35 号 1978.02

<世界の矯正・保護施設訪問(1)>

- フランス司法省ボクレッソン矯正教育
研修・研究所…………… 池田八太郎
- 家族殺しについて…………… 森 武夫
- アメリカにおける死刑論議のもう一つの側面 …… 藤本哲也
- 最近のフランスにおける自由刑の代替処分… 森下 忠

<保護観察官の事件ファイル>

- そっくりさんの悲劇(上)
 - ある少年の家庭と非行 …… 中川邦雄
 - 餅をつく男
 - 再会したあるケース …… 中山順智
 - <実務家レポート>
 - (1) 少年の暴走運転
 - その背景と課題 …… 菊地和典
 - (2) 統計からみた東京の非行少年
 - その傾向と特質 …… 檜山四郎
- 第 24 回青少年定期相談所実況報告 …… 編集部

36 号 1978.05

<世界の矯正・保護施設訪問(2)>

- 米国ジョージア州立アトランタ賠償センター …… 池田八太郎
- アメリカにおける受刑者組合の発展…………… 辻本義男
- 「アルコール依存」考…………… 大島貞夫
- <保護観察官の事件ファイル>そっくりさんの悲劇(下)
 - ある少年の家庭と非行 …… 中川邦雄
- <特別企画>注目すべき現代の犯罪と非行(1)
 - 薬物濫用を考える—麻薬・覚せい剤を中心として
 - 薬物濫用の社会的背景 …… 奥澤良雄
 - 覚せい剤と暴力団 …… 麦島文夫
 - 青少年の薬物依存に関する
精神病理学的考察 …… 座間味宗和
 - 覚せい剤常用に陥る心理
 - 症例を通して …… 柴田 出
 - 諸外国における青少年の薬物濫用 …… 黒川 慧
 - 白い粉の恐怖
 - 覚せい剤中毒者等の声 …… 薬物乱用対策推進本部編

<在外研究員報告>

- 欧米の矯正保護事情
 - 私の印象記 …… 野田嘉雄
 - 欧米における社会内矯正(上)
 - 米国ジョージア州賠償センター …… 池田八太郎
- 第 25 回青少年定期相談所実況報告 …… 編集部

37 号 1978.08

<世界の矯正・保護施設訪問(3)>

- シカゴ連邦刑務所…………… 野田嘉雄
- 一般予防再考：研究と政策的意義(上)…………… ヨハネス・アンデナエス／(共訳)藤本哲也・朴 元奎
- 最近の安楽死をめぐる問題(上)
 - 生命維持装置の取り外しをめぐって…………… 斎藤誠二
- 非行防止理論の比較分析(抄訳その 1) …… ナショナル・タスク・フォース／(共訳)岩崎四郎・奥澤良雄・久保松喜信

<特別企画>注目すべき現代の犯罪と非行(2)

- 性犯罪／売春を考える
 - 売春が不幸なのか、売春によって不幸なのか
 - (非)原因論的考察 …… 西村春夫
 - 少年の性非行—女子の売春行為について …… 山崎 森

売春問題と人間の尊厳	小川太郎
日本の性風俗汚染に関する 精神病理学的研究	座間味宗和
少女売春事件を追って	堀 一郎
女子生徒をとりまく性的問題	佐藤典子
＜保護観察官の事件ファイル＞	
Ⅰ ある軌跡—Mの処遇ノートから	高木俊彦
Ⅱ 酌婦をしていた少女	相部和男
＜在外研究員報告＞欧米における社会内矯正(中)	
—連邦行刑局の中間施設	池田八太郎

38号 1978.11

＜世界の矯正・保護施設訪問(4)＞	
クック郡少年裁判所	野田嘉雄
非行防止理論の比較分析(抄訳その2)	(共訳)岩崎四郎・ 奥澤良雄・ 久保松喜信
一般予防再考：研究と政策的意義(下)	ヨハネス・アンデナス/ (共訳)藤本哲也・ 朴 元奎

＜特別企画＞注目すべき現代の犯罪と非行(3)	
暴走族を考える	
暴走族の実態と動向	田村雅幸
青春群像	
—青少年問題としての暴走族	後藤保雄
暴走族	
—その実情・問題性と対策	菊地和典
“暴走族”取材メモ	
—無法を繰りかえす悩める少年たち	越後喜一郎
＜保護観察官の事件ファイル＞領域(PART I)	
—ある無期受刑者の話	山崎 喬
＜在外研究員報告＞欧米における社会内矯正(下)	
—連邦行刑局の中間施設及びデンマーク 行刑保護局によるリングゴー計画	池田八太郎
＜実務家レポート＞	
(1)プロベーションにおける ボランティアの役割	佐藤光子
(2)ヤングテレホン相談 —日立市における青少年電話相談の実情に ついて	安江昊太郎
(3)地球精神衛生活動における定期相談所の意義 —精神分裂病様反応を呈した 症例を通して	座間味宗和/ 小峯友一

第3回青少年ボランティア研修キャンプ報告	
—実践で鍛えるボランティアリーダー	新井幹夫
第3回青少年ボランティア研修キャンプに 参加して	
	合田憲生
第26回青少年定期相談所実況報告	
	編集部

39号 1979.02

＜世界の矯正・保護施設訪問(5)＞	
バトナー米国連邦矯正施設	九重信行
官庁統計と非行増減の原因	安田道夫

現代少年非行雑感	小林良夫
私にとっての青少年問題	
—少年非行と“家庭”の意義	林 剛
＜特別講演＞アメリカ合衆国連邦 保護観察制度	
	ウェイン・P・ジャクソン/ (訳)富田正造
＜保護観察官の事件ファイル＞領域(PART II)	
—ある無期受刑者の話	山崎 喬
＜実務家レポート＞	
(1)現代アメリカの犯罪者処遇	萩原康生
(2)モータリゼーションと青少年 —態度調査を中心として	田中邦夫
＜来日記念特集＞	
英国矯正マンの日本見てある記	
—1977年度矯正福祉会の招聘を受けて	ジェームズ・H・ウォーリー/ (訳)斎藤文夫
日本見聞録	チャルズ・S・クロックフォード/ (訳)編集部
第27回青少年定期相談所実況報告	
	編集部

40号 1979.05

＜第40号記念論文＞	
刑事政策の将来の動向	宮澤浩一
西ドイツ刑法の指導観察について	朝倉京一
家庭教育をめぐって	詫摩武俊
世界主要国青少年との比較からみた 日本の若者の特質と問題点	
	田代則春
最近の少年非行の動向についての一試論	亀山継夫
少年非行の現状とその防止対策	古山 剛
更生保護30年	
—その裾野を形成するもの	坂部正晴
少年院の運営改善と現状	土持三郎
少年の非行に対する保護観察	西岡正之
＜第40号記念座談会＞	
非行少年に対する処遇をめぐって	
—少年院での処遇および保護観察に ついて	大住猛雄/ 石井敏浩/ 木原洋子/ 前川泰彦/ 黒田修生/ 熊坂俊二/ 林 剛 (司会)新井幹夫 (オブザーバー)土持三郎/ 西岡正之

＜世界の矯正・保護施設訪問(6)＞	
ビュヨルカ釈放前ホーム	九重信行
＜在外研究員報告＞欧米の犯罪者処遇瞥見	
—各地の状況と印象	小林一志

41号 1979.08

＜世界の矯正・保護施設訪問(7)＞	
カナダのグループ・ホーム	小林一志

<特別企画>矯正を考える

- 行刑および処遇の目的
 - 監獄法改正に関連して……………須々木圭一
- 長期受刑者の処遇……………河野元昭
- 処遇の個別化と分類処遇……………長谷川孫一郎
- 行刑における教育的処遇……………奥山元木
- 少年院における矯正教育の実際
 - 条理と実践の狭間において……………大島 隆
- 短期処遇の現状と問題……………堀内幸雄
- 女子非行—その非行機制と女子少年院の処遇をめぐる一試論……………坪内順子
- 審判と鑑別
 - その現状・問題点と対策……………西村駒次郎

<在外研究員報告>

- 米国連邦矯正施設におけるユニット管理について……………九重信行
- 第28回青少年定期相談所実況報告……………編集部

42号 1979.11

<特別企画>更生保護への公衆の参与を考える

- 更生保護活動管見……………植松 正
 - 保護司として…更生保護雑感……………山本門重
- 保護司制度の問題点をめぐって……………関口菊次
- 地区保護司会の現状と今後……………狐塚泰治
- 「更生保護研究学会」について……………新島基夫
- 更生保護会の当面する諸問題……………仙田正夫
- 更生保護婦人会と社会浄化への関連……………津島久子
- 更生保護婦人会の考察
 - 活動の理念及び現状の問題点と対策…金森アキ
- BBS運動の現状とその対策……………宮川 満
- われら兄弟
 - 世田谷区BBS会の今日と明日……………黒沢郁夫
- 地区BBS会の問題と対策……………山口信郎

<連載>

- 保護史 とわがたり(1)保護会社の誕生……………安形静男
- <私の事件ファイルから>
 - 母親に可愛がられすぎた少年……………斎藤信彦
- 第29回青少年定期相談所実況報告……………編集部

43号 1980.02

<世界の矯正・保護施設訪問(8)>

- 連邦給食研修センター……………荻島 清

<特別企画>仮釈放を考える

- 仮釈放と監獄法改正……………古川健次郎
- 仮出獄の思想……………小川太郎
- 仮出獄の変遷……………山本篤朋
- 仮釈放審理の問題と対象……………井手幹
- 仮出獄許可の基準について
 - 特に社会感情の是認をめぐって……………西岡正之
- 更生の借置としての仮釈放……………加藤東治郎
- ある満期釈放者の事例を通して……………大石 健
- 仮釈放準備調査の現状と問題点……………井上義隆
- 仮釈放準備調査を担当しての体験から…高安喜久寿
- 仮釈放準備調査の実施とその諸問題……………鈴木一夫

<連載>

- 保護史 とわがたり(2)原胤昭とその時代
 - キリスト者胤昭と明治初期の獄政などについて……………山崎 喬
- <私の事件ファイルから>
 - 家庭内暴力の一事例……………荒木直彦
- <在外研究員報告>
 - 欧米の矯正施設を訪ねて ヨーロッパ編……………荻島 清
- 第30回青少年定期相談所実況報告……………編集部

44号 1980.05

<世界の矯正・保護施設訪問(9)>

- ミシガン東部連邦保護観察所……………岡田喜雄
- 少年非行の傾向について……………古山 剛
- <特別企画>社会内処遇を考える
 - 保護観察処遇論の発展と課題……………鈴木一久
 - 君の処遇や如何と問われて……………山田 允
 - 私の処遇……………高橋和雄
- 不良少年と非行少年……………比留間一成
- 市原刑務所開放処遇の現状と課題……………清水喜作
- 臨床場面における「見取り図法」
 - 鑑別面接の多様化と構造化をめざして…藤田裕司

<連載>

- 保護史 とわがたり(3)免因保護の黎明……………安形静男
- <私の事件ファイルから> 200円と腕時計
 - ある常習窃盗児の更生記録から……………相部和男
- <在外研究員報告>
 - 保護観察におけるボランティアの活用と連邦保護観察所について……………岡田喜雄
- 第31回青少年定期相談所実況報告……………編集部

45号 1980.08

特集：少年の生活の場・学校を考える(1)

<世界の矯正・保護施設訪問(10)>

- サム・ヒューストン州立大学
 - 刑事司法センター……………西川正和

<特集>少年の生活の場・学校を考える(1)

- 生徒の非行問題と教育行政の対応……………松本良夫
- 高校生の意識と行動
 - 都高校新聞研の調査をもとに……………大楽武男
- 非行・学校での盗難事件
 - その防止と指導のあり方……………武林一成
- 中学生の実態
 - 非行に走らせるもの……………上田桂輔
- 授業での道徳教育……………中村 亨
- 生徒文化と非行……………武内 清
- 続・不良少年と非行少年……………比留間一成

<連載>

- 保護史 とわがたり(4)郷党保護の展開……………安形静男
- <在外研究員報告>
 - テキサスの刑事司法機関を訪ねる……………西川正和
- <私の事件ファイルから> A子に思う
 - 私がふり廻された事件から……………松本明久

46号 1980.12

特集：少年の生活の場・家庭を考える(2)

<世界の矯正・保護施設訪問(11)>

ボルダー刑事司法センター……………岡田喜雄
芸術の中の罪と罰……………佐藤潤四郎

<特集>少年の生活の場・家庭を考える(2)

社会変動と家族の病理……………山口透
非行と家庭……………大木薫
非行少年と家庭……………山田聖都
最近の非行少年の家庭背景……………高橋良彰
雑感二題……………辻歌子
青少年の非行と親……………江幡園子
小さなちいさな事件……………片村淑子
市原刑務所交通教育の歩みと問題点……………清水喜作

<連載>

保護史とわががたり(5・完)保護司制の生成…安形静男

<私の事件ファイルから>

中学生の非行集団をめぐって……………山際久郎
第32回青少年定期相談所実況報告……………編集部

47号 1981.02

特集：少年の生活の場—地域社会・職場を考える／
青少年ボランティアキャンプ

<世界の矯正・保護施設訪問(12)>

ダラス郡成人保護観察所……………西川正和

<書評> Jan Gorecki :

A THEORY OF CRIMINAL JUSTICE, XV. …斎藤豊治

<特集>少年の生活の場—地域社会・職場を考える

地域社会の崩壊と少年非行……………大橋薫
情報化社会と非行……………星野周弘
商業娯楽と非行……………内山絢子
青年と職業
—職業的自立の過程を探る……………大根田充男
保護観察対象少年の職場について……………熊坂俊二

<特集>青少年ボランティアキャンプ

第4回青少年ボランティア研修キャンプ
—報告……………古沢恭一

第4回青少年ボランティア
研修キャンプの企画、運営にあたって…柴田雄輔
研修キャンプに参加して……………三富厚子
「浅間育豊園」を訪問して……………山崎俊二
老人ホーム「高社荘」を訪ねて……………市川博美
施設訪問……………梅野次郎

<私の事件ファイルから>

ある精神薄弱少年の保護観察
—コロニーの協力を得て……………岡本祈一

ヤングテレホン相談

—日立市における青少年電話相談の
実況報告……………安江昊太郎

第33回青少年定期相談所実況報告……………編集部

48号 1981.05

特集：少年非行を考える—非行の低年齢化と暴力化

<世界の矯正・保護施設訪問(13)>

ロンドン保護観察所・
シャーボン・ハウス・デイ・センター……………柿沢正夫
少年院の現場から

—覚え書・随想風少数意見……………来栖宗孝
少年非行の現状とその防止対策……………末綱隆

<特集>

少年非行を考える—非行の低年齢化と暴力化

少年少女の暴力……………福島章
非行少年の低年齢化と粗暴化……………檜山四郎
中学生暴発の背景と指導……………南利夫
中学校の現場から
—低年齢化した非行の兆しを探る……………岩井昭
児童・生徒の非行防止について

—校内暴力に対する指導を中心に……………土屋辰夫
<連載>スウェーデンの青少年問題I

—性の解放と「フリーセックス」……………細井洋子
<私の事件ファイルから>

あるわいせつ事犯の保護観察……………可児克之
<在外研究員報告>

海外矯正施設見てある記……………米村弘
第34回青少年定期相談所実況報告……………編集部

49号 1981.08

特集：少年非行を考える—少年と薬物乱用

<世界の矯正・保護施設訪問(14)>

米国ニュージャージー州立ハイフィールズ・
レジデンシャル・グループセンター……………柿沢正夫
社会内処遇は新たなユートピアか……………瀬川晃

<特集>少年非行を考える—少年と薬物乱用

薬物乱用者のパースナリティ……………小田晋
少年の覚せい剤・麻薬の乱用をめぐって
—A子の事例を中心に……………奥澤良雄
薬物乱用の現状と対策……………末綱隆
少年の有機溶剤濫用について

—薬物濫用の歴史的変遷と今後の展望…郷古英男
覚せい剤事犯対象者の社会内処遇を
巡って……………久保貴

<連載>スウェーデンの青少年問題II

—薬物非行の実態とその背景……………細井洋子
<シリーズ>社会内処遇(1)

保護観察の処遇を考える……………処遇研究会
保護観察官について……………高橋和雄

<私の事件ファイルから>

少年院への戻し収容申出をした事件から……………坪井強
<在外研究員報告>

ヨーロッパ・アメリカの印象……………柿沢正夫
第35回青少年定期相談所実況報告……………編集部

50号 1981.11

<挨拶>

「犯罪と非行」50号発刊に寄せて……………竹内亀次郎

竹内理事長に法務大臣感謝状贈呈する
 <世界の矯正・保護施設訪問(15)>
 コペンハーゲン拘置刑務所……………米村 弘
 <50号記念論文>
 「通り魔」と保安処分……………平場安治
 犯罪防止と警察の役割……………岩井弘融
 国際的視野から見た日本の刑事司法……………鈴木義男
 米国における有罪答弁の取引
 一 検察の“矯正寄与効果”に関する
 日米間の相違……………敷田 稔
 保護観察臨床における技術的問題
 一 直接処遇班とかかわりを持って……………柏木 昭
 <座談会>ぼくたちの「言い分」と反省
 一 校内で暴力を振るったことのある
 少年たちに聞く……………(司会)新井幹夫/
 (オブザーバー)土持三郎
 校内暴力の背景と若干の提言……………土持三郎
 <連載>スウェーデンの青少年問題 III
 一 少年非行の特徴とその社会的背景……………細井洋子
 <シリーズ>
 社会内処遇(2)社会内処遇論序説(上)……………中川邦雄
 <私の事件ファイルから>
 どん底からの3人4脚……………菅野みや子
 第36回青少年定期相談所実況報告……………編集部

51号 1982.02

特集：少年非行を考える—少年と家庭

<世界の矯正・保護施設訪問(16)>
 カリフォルニア州立サンクェンティン刑務所……………米村 弘
 年少非行の研究
 一 スーパーにおける万引の分析を中心に……………柏熊岬二
 <特集>少年非行を考える—少年と家庭
 少年の環境としての家庭……………大橋 薫
 学校から見た家庭の問題……………高橋 栄
 現代家族の病理
 一 家族機能の喪失と子どもの問題行動について……………佐藤典子
 非行を生む家庭(教護院児童の家庭)……………戸田森夫
 <特集>青少年ボランティアキャンプ
 第5回青少年ボランティア研修
 国東キャンプ—開催地からの報告……………吉丸広記
 第5回ボランティア研修キャンプの
 指導員として……………山田喜一
 青少年ボランティア研修
 国東キャンプに参加して……………田村文敏
 「むさし苑」を訪問して……………山崎朝子
 「くにみ苑」を訪問して……………宇都宮修二
 ボランティアキャンプに参加して……………高口麻里子
 研修キャンプで得たこと……………明石史子
 <連載>スウェーデンの青少年問題 IV
 一 少年非行をめぐる諸制度とその運用……………細井洋子
 <シリーズ>社会内処遇(3)
 社会内処遇論序説(下)……………中川邦雄
 <私の事件ファイルから>川本孝一とその周辺
 一 ある少年達の年少少年期から
 中間少年期にわたる処遇について……………山田勘一
 第37回青少年定期相談所実況報告……………編集部

52号 1982.05

特集：少年非行を考える—少年と性

<世界の矯正・保護施設訪問(17)>
 ブロックサイド・スクール……………鈴木一光
 少年暴力の心理学的考察……………森 武夫
 少年の非行問題を考える
 一 警察の立場から見た少年非行の
 現状と対策……………石瀬 博
 <特集>少年非行を考える—少年と性
 現代青少年の性観……………山口 透
 わが国の女子高校生・大学生の性交体験
 一 その実態と背景と対応をめぐる……………富田光一
 性についての意識・行動の実態
 一 特に小・中学生を中心にして……………石田保二
 若者と性の未来学……………高木俊彦
 ニュージャージー州立青少年刑務所
 (ボーデンタウン)を訪ねて……………斎藤豊治
 <シリーズ>社会内処遇(4)社会内処遇雑感
 一 日々のジレンマ……………清水義恵
 <私の事件ファイルから>A子の母とともに
 一 保護者ぐるみの教育をめざして……………木原洋子
 第38・39回青少年定期相談所実況報告……………編集部

53号 1982.08

<世界の矯正・保護施設訪問(18)>
 ケネディホーム・ユースセンター……………鈴木一光
 社会内処遇について
 一 33年間のパロール制度を通して……………岩井敬介
 犯罪者処遇の悲観論批判
 一 社会復帰は死んだか……………S. L・ハレック/
 A. N・ウイッテ/
 (訳)榎本正也
 アジアの社会的条件と少年非行……………菊田幸一
 マレーシア矯正のスケッチ……………斎藤文夫
 統計数字をどう読むか
 一 統計の活用について……………横山辰夫
 <座談会>犯罪予防のためのモデル地区
 計画実施結果をめぐる……………(司会)岩田昌司
 <シリーズ>
 社会内処遇(5)社会内処遇の視線論(上)……………安形静男
 <私の事件ファイルから>
 校内暴力少年の少年院での教育事例……………飯塚明雄
 第40回青少年定期相談所実況報告……………編集部

54号 1982.11

特集：アジア刑事司法の現代的課題

アジ研20周年を記念して……………長島 敦
 アジ研20周年を祝って—序文……………トーステン・セリン/
 (訳)日野正晴
 序論……………ノーバル・モリス/
 (訳)日野正晴
 刑事司法の運営
 一 多様性の中での統合……………V. N・ピレー/
 (訳)日野正晴

社会防衛のための社会的発明	
—犯罪防止の技術について	レスリー・T・ウイルクス/ (訳)原田禎一
アジアにおける比較刑事司法の発展	ウィリアム・クリフォード/ (訳)藤原藤一
犯罪と経済発展・国際連合の活動	ゲルハルト・ミュラー/ (訳)山口昭夫
バングラディッシュにおける警察と 刑事司法	アブドゥル・R・カンダカル/ (訳)梅村 進
フィリピンにおける犯罪と国家統合警察	ジュアン・L・アガス/ (訳)西川正和
韓国の刑事司法	
—検察官の役割	ハエチャン・チュン/ (訳)梅村 進
インドネシアの刑事司法における 検察の役割	A・カリム・ナスチオン/ (訳)藤原藤一
ネパールの犯罪と司法	ラマナンド・P・シン/ (訳)池田眞一
刑事司法を有効に運営するための 当面の諸問題	
—パキスタンの刑事司法制度との 関連において	ハサン・ナワズ・チャウドリ/ (訳)加藤英継
スリランカの刑事司法制度	ノエル・チタウエラ/ (訳)池田眞一
インドの刑事司法制度	
—人権思想からの検討	ヒラ・シン/ (訳)萩原康生
香港における犯罪者処遇	T. G・ガーナー/ (訳)山口昭夫
マレーシアの行刑と刑事司法	スレイマン・ビン・ハジ・サニ/ (訳)萩原恵三
タイの刑事司法における革新	ダビー・チュー・サップ/ (訳)萩原恵三
シンガポールの保護観察制	K. V・ペルー/ (訳)野田嘉雄
あとがき	
—お礼にかえて	石川 弘

55号 1983.02

特集：青少年ボランティアキャンプ

<世界の矯正・保護施設訪問(19)>	
プレゼントン連邦刑務所	高村英司
社会内処遇の現状と課題	鈴木昭一郎
少年院処遇の現状と問題点	藤原 正 他
日本の矯正保護制度	ディクソン・E・テイラー/ (訳)蛭原正敏
欧米の矯正を訪ねて	高橋英司
カナダ(オンタリオ州)の旅で	鈴木一光
<特集>青少年ボランティアキャンプ	
青少年ボランティア研修	
吉備キャンプ—実施結果報告	小西直哉
第6回青少年ボランティア研修	
吉備キャンプ現地報告	山代法道
研修キャンプに参加して	平野昭二

「岡山少年院」を訪問して	山元章子
思い出の吉備キャンプ	栗原 毅
岡山県立総合福祉センターを訪問して	小野康至
BBS運動に思う	湯瀬治敏
<シリーズ>	
社会内処遇(6)社会内処遇の視線論(下)	安形静男
<私の事件ファイルから>	
ある2号観察の記録	才川和子
第41回青少年定期相談所実況報告	編集部

56号 1983.05

特集：少年非行—低年齢化をめぐって

<世界の矯正・保護施設訪問(20)>	
カムデンカウンティユーースセンター	高橋英司
刑務所の目的と機能	澤登俊雄
行刑施設における処遇の個別化をめぐって	長谷川 永
少年非行の現状とその防止対策	安部宏彌
<特集>少年非行—低年齢化をめぐって	
中学生非行の増加とその背景	山口 透
その後の低年齢非行少年たち	
—1983年からの予言	清永賢二
中学校における少年非行の現状と対策	小戸戸正夫
小学校における少年非行	
—子どもたちの「ゆがみ」を直視して	石島 篤
<連載>	
世界の少年問題(I)アメリカの校内暴力	萩原康生

57号 1983.08

特集：少年非行を考える—薬物乱用をめぐって

<世界の矯正・保護施設訪問(21)>	
アテンドルン刑務所	友永 積
幼児教育と少年非行	平井信義
更生保護の幾つかの問題	
—保護司の立場から	新島基夫
<座談会>	
保護司制度の問題点と今後の展望	(司会)鈴木昭一郎/ (オブザーバー)岩田昌司
<特集>少年非行を考える—薬物乱用をめぐって	
国際的な薬物の流通と日本の覚醒剤	田村雅幸
覚せい剤非行への視点	塩見雅弘/ 武政司郎
少年院における覚せい剤乱用少年の 処遇と社会復帰	松本良枝
覚せい剤乱用少年の社会内処遇について	
—改善更生をどのように援助するか	菅沼登志子
諸外国矯正事情 ヨーロッパを中心にして	友永 積
<連載>世界の少年問題(II)	
変動するヨーロッパ社会と少年問題	萩原康生
第42・43回青少年定期相談所実況報告	編集部

58号 1983.11

特集：少年非行を考える—暴力組織の予備軍としての少年たち

<世界の矯正・保護施設訪問(22)>	
ティルベリア刑務所	友永 積

刑事司法政策の世界的動向
 一第7回犯罪防止・犯罪者処遇国連会議へ
 向けて…………… 日野正晴
 <座談会>
 矯正と保護との連携—仮釈放を契機として… 岩井敬介／
 澤登俊雄／
 所 一彦／
 長谷川 永
 <<コーヒブレイク>>夢を求めて…………… 澤登俊雄
 <特集>
 少年非行を考える—暴力組織の
 予備軍としての少年たち
 暴力組織の予備軍としての少年たち …… 星野周弘
 暴力組織の予備軍としての少年たち …… 菊地和典
 暴走族に走った少年たち
 一その現状、背景、対策 …………… 渡辺義正
 <連載>世界の少年問題(III)
 消えたイギリスのボースタル…………… 萩原康生

59号 1984.02

特集：少年非行を考える—ある中学生生活

<世界の矯正・保護施設訪問(23)>
 カナダの中間処遇施設…………… 橋本 昇
 受刑者の仮釈放
 一その現状と課題…………… 森本益之
 <翻訳>日英ソーシャルワーク管見
 一仏教者の立場からの比較研究 …………… コーデリア・グリムウッド／
 (訳) 桑原洋子／
 吉元信行／
 東 一英／
 白浜博子
 <特集>少年非行を考える—ある中学生生活
 少年非行と環境要因 …………… 安香 宏
 中学生の生活 …………… 吉森 昌
 いま中学校では …………… 上田桂輔
 歌舞伎町—盛り場 …………… 山崎 喬
 <座談会>つっぱっていた中学生時代…………… (司会) 新井幹夫
 <在外研究員報告>
 カナダでの国際会議から…………… 橋本 昇
 <連載>世界の少年問題(IV)
 開発途上国の都市における社会変動と
 少年問題 …………… 萩原康生
 <特集>青少年ボランティアキャンプ
 “蔵王キャンプ”の開講式に臨んで …………… 鈴木昭一郎
 蔵王キャンプを支援して …………… 加藤忠雄
 ‘83宮城キャンプに参画して …………… 飯田勝男
 第44・45回青少年定期相談所実況報告 …… 編集部

60号 1984.05

特集：少年問題を考える—いま小学校では

<巻頭言>教育者の意識改革…………… 植松 正
 矯正と保護の現状と展望
 一処遇思想の動きと関連して…………… 宮澤浩一
 更生保護における更生保護会の役割…………… 西岡正之
 少年非行の現状とその防止対策…………… 山田晋作

<翻訳>不慮のわざわいとしての犯罪
 一その危険性・重大性に関する人びとの
 認知と不安 …………… ジェームズ・F・ショートJr.／
 (訳) 星野周弘／
 原田 豊
 <県談>
 イギリスの更生保護の現状をめぐって…………… グラハム・スミス／
 常井 善／
 岩田昌司
 <世界の矯正・保護施設訪問(24)>
 アメリカテキサス州の居住施設 …………… 橋本 昇
 <随想>風土の中のかたち
 一さけと容器とかたち …………… 佐藤潤四郎
 <特集>少年問題を考える—いま小学校では
 小学校教育再考 …………… 松本良夫
 今の小学校と子供たち …………… 黒川佐枝
 子どもはどのように変わってきているか
 一小学生の意識と行動から …………… 夏目 晃
 子どもたちは変わった
 一そして、親・教師は …………… 原 京一

61号 1984.08

特集：少年問題—いま中学校では

<巻頭言>生きることは生かすこと…………… 瀬戸山三男
 犯罪予防の戦略配置…………… 所 一彦
 壮大な実験の総括(上)
 一少年院閉鎖10年の経験 …………… 来栖宗孝
 更生保護への期待…………… 井手幹
 累犯受刑者
 一このしたたかな犯罪者たち…………… 小澤福一
 <世界の矯正・保護施設訪問(25)>
 東テネシー収容センター…………… 下田 僚
 <随想>イスラム社会の刑事政策…………… 日野正晴
 <特集>少年問題—いま中学校では
 中学生、いまある姿 …………… 明石要一
 まじめ少年受難時代
 一中学生にみる問題少年とまじめ少年 …… 矢島正見
 中学生の実態と課題 …………… 吉村安夫
 中学生の生活実態、生活意識と行政の対応
 一児童生徒の非行対策を中心に …………… 土屋辰夫
 「立ち直りつつある少年たち」の
 発刊に当たって…………… 法務省矯正局教育課
 <在外研究員報告>
 アメリカ行刑見聞記 …………… 下田 僚
 ヨーロッパ、アメリカの矯正保護事情
 一私の見た印象 …………… 川畑亮次
 第46回青少年定期相談所実況報告 …… 編集部

62号 1984.11

特集：少年問題—児童・少年の罪の意識

<巻頭言>特別予防への期待…………… 辻 辰三郎
 社会内処遇の新たな展開とその限界
 一「社会奉仕命令」の批判的検討…………… 瀬川 晃
 壮大な実験の総括(下)
 一少年院閉鎖10年の経験 …………… 来栖宗孝
 校内暴力少年の施設内教育…………… 橋 偉仁

<世界の矯正・保護施設訪問(26)>
 ロンドンのフェニックスハウス……………川畑亮次
 <随想>老いらくの郷愁か……………梶原重道
 <特集>少年問題—児童・少年の罪の意識
 「罪の意識」をめぐって……………遠藤辰雄
 非行への内的抑止と道徳心……………麦島文夫
 青少年の罪の意識をめぐって
 一子供たちはいま……………真壁坤子
 青少年の罪の意識をめぐって
 一親の養育意識の側面から……………新倉アキ子
 少年の非行と罪の意識……………澤登俊雄

63号 1985.02

特集：少年問題—少年非行対策

<巻頭言>国際青年の年を迎えて……………古川健次郎
 市民と刑法……………西原春夫
 累犯者の矯正処遇について
 一その現状と問題点……………小野義秀
 保護司制度論考……………鈴木昭一郎
 <随想>痴愚神哄笑……………新谷正夫
 <世界の矯正・保護施設訪問(27)>
 フレッド=C=ネレス学院……………下田 僚
 <特集>少年問題—少年非行対策
 総務庁青少年対策本部における
 非行防止対策……………吉岡征雄
 地域社会における非行防止活動……………星野周弘
 非行観の代代的ずれの意味するもの……………安達喜美子／
 菊池龍三郎
 学校における非行対策と
 教師集団の指導力……………住田正樹
 <更生保護事業従事者自己開発セミナー報告>
 「とらわれのない心を求めて」……………松本 勝
 <第8回青少年ボランティア研修津キャンプ報告>
 津キャンプを支援して……………国枝信明
 津キャンプに参画して……………西岡正生
 第47・48回青少年定期相談所実況報告……………編集部

64号 1985.05

特集：非行の低年齢化を巡って—児童・少年は今

<巻頭言>夢のような私の希望……………島津久子
 西ドイツ行刑管見
 一バイエルン州の状況……………平川宗信
 矯正の現状とその問題……………佐藤晴夫
 更生保護の現状と課題……………鈴木一久
 最近の少年非行情勢とその対策について……………伊藤一実
 <随想>ソビエトの街角から……………長谷川七郎
 <世界の矯正・保護施設訪問(28)>
 テキサス州ヒューストン ガルフ・
 コースト・トレード・センター……………白石寛司
 <特集>
 非行の低年齢化を巡って—児童・少年は今
 教育的選抜と教師=生徒関係……………耳塚寛明
 戦後における中学生を中心とした
 少年非行の推移と最近の非行状況……………田中修一
 変わりつつある子供たち……………石島 篤
 子どもは本当に変わったのか……………名取弘文

<在外研究員報告>
 グレイハウンドバスによる大陸横断の旅 黒澤良輔
 アメリカ仮釈放官随行記……………白石寛司

65号 1985.08

特集：非行の低年齢化を巡って—その特徴と背景

<巻頭言>
 刑事司法における整合性……………安原美穂
 東南アジアの少年非行
 一第4回アジア太平洋地域
 少年非行会議にちなんで……………宮澤浩一
 年少少年の非行と保護観察……………大谷 實
 仮出獄の積極化の意義と更生保護の課題……………山田憲児
 <世界の矯正・保護施設訪問(29)>
 カリフォルニア州 パイングローブキャンプ……………白石寛司
 <随想>読書・旅・人生……………門奈正雄
 <特集>
 非行の低年齢化を巡って—その特徴と背景
 少年非行・戦後40年間の変遷……………松本良夫
 少年非行の低年齢化の背景としての地域社会
 一少年非行の低年齢化現象を
 どうとらえるか……………大藪壽一
 年少少年の非行原因をさぐる
 一年長少年との比較調査から……………上芝功博
 少年非行の低年齢化の背景
 一家庭と学校について……………星野周弘
 少年非行の低年齢化に見られる
 非行グループの特徴……………堀内 守
 <座談会>
 私たちはコーラス発表会で金賞をとった
 第49回青少年定期相談所実況報告……………編集部

66号 1985.11

特集：非行の低年齢化を巡って—その対策I

<巻頭言>
 子どもに感動的な生活体験をさせよう……………西原春夫
 国際刑事政策の展開
 一第7回国連犯罪防止会議にみるその動向 芝原邦爾
 行刑昔語り……………倉見慶記
 保護観察を見直す
 一社会の変化と保護観察……………杉原鎮雄
 保護観察における保護観察官と
 保護司の協働態勢について……………松本 勝
 「フェルサム・ユース・カストディ・センター」
 一イギリスにおける新設犯罪青少年
 処遇施設の見学……………桑原洋子
 <世界の矯正・保護施設訪問(30)>
 テキサス州矯正局 Coffield Unit……………黒澤良輔
 <随想>挑戦するところ……………山田恵彦
 <特集>非行の低年齢化を巡って—その対策I
 最近の非行動向とその対策を巡る問題……………森本益之
 非行中学生の鑑別から……………新田健一
 非行・問題行動の低年齢化と小・中学校……………秦 政春
 <更生保護事業従事者自己開発セミナー報告>

人間理解の困難さに直面して
 一更生保護事業従事者自己開発セミナーで
 得られたもの……………井坂 巧
 自己開発セミナーに参加して
 一エンカウンター・グループ体験レポート… 関根寿明
 <第9回青少年ボランティア研修泉州キャンプ報告>
 泉州キャンプを支援して……………山下伸郎
 泉州キャンプを終えて……………藤本昌弘

67号 1986.02

特集：非行の低年齢化を巡って—その対応 II

<巻頭言>矯正保護審議会のある建議…………… 神谷尚男
 ウェルテンベルガー
 「ドイツ刑法学の精神的状況」についての
 レヂウメ風ノート…………… 小川太郎
 自由刑と累犯…………… 前野育三
 ケースワーカーとしての保護観察官の課題… 大石 勉
 矯正と保護の連携
 一矯正の立場から…………… 吉永豊文
 “セミプロ保護司”の提案…………… 山本門重
 よりよき保護司を求めて
 一保護司選任の現状と保護司会の役割…………… 狐塚泰治
 <世界の矯正・保護施設訪問(31)>
 カリフォルニア州サクラメント
 WINTU LODGE…………… 黒澤良輔
 <随筆>青少年の健全育成について…………… 秋山一夫
 <特集>非行の低年齢化を巡って—その対応 II
 低年齢化する少年非行と警察の対応…………… 片桐キク
 少年非行の低年齢化と児童相談所の対応 上出弘之
 教護院における児童処遇の実態と
 今後の展望…………… 萩原康生
 非行の低年齢化と家庭裁判所の対応…………… 速水 洋
 非行の低年齢化に伴う少年院の対応
 一学齢の在院少年に対する処遇について… 坂東知之
 少年非行の低年齢化と
 保護観察所の対応について…………… 高池俊子
 第50・51回青少年定期相談所実況報告…………… 編集部

68号 1986.05

特集：いじめ

<巻頭言>牧野博士と小野博士…………… 小川太郎
 <座談会>
 欧米及びアジアにおける犯罪並びに刑事
 政策の動向…………… 瀬川 晃/
 宮澤節生/
 加藤久雄/
 (司会)宮澤浩一
 昭和60年の少年非行等の概要…………… 得能英夫
 <翻訳>帰京途上の回顧
 一文化と犯罪…………… チャールズ・M・フリール/
 (訳)鈴木一久
 <県談>自己開発ということ…………… 大須賀発蔵/
 大須賀克己/
 永原伸彦

<世界の矯正・保護施設訪問(32)>

フロリダ州
 Community Correctional Center…………… 小柳 武
 <随想>南国台湾へのくつろぎの旅…………… 板倉俊雄
 <特集>いじめ
 「現代的いじめ」の発生とその背景…………… 小林 剛
 いじめの一般化と規範意識の希薄化…………… 森田洋司
 いじめの解決と教師—問われる指導性…………… 松浦善満
 <海外研修員報告>テキサス州の矯正施設…………… 小柳 武

69号 1986.08

特集：女子非行

<巻頭言>あの頃の少年院長…………… 内藤頼博
 <随想>近頃思うこと…………… 竹内亀次郎
 わが国の社会変化と犯罪・非行の趨勢…………… 星野周弘
 保護観察における権威とその周辺…………… 岩井敬介
 行刑施設の運営について
 一きめ細かな処遇は生き残るか…………… 赤塚康
 最近の少年の特徴
 一ふれ合いを求めている少年たち…………… 徳重篤史
 保護観察における援助と面接…………… 安形静男
 刑法理論の社会心理的基礎
 一責任と罪についての意識調査から…………… 所一彦
 <随想>絵のこと…………… 江田豊
 <世界の矯正・保護施設訪問(33)>
 Florida Correctional Institution…………… 小柳武
 <特集>女子非行
 少年鑑別所における調査結果から
 見た女子非行の特性と背景…………… 中谷瑾子
 女子非行考…………… 十河一
 女子の性非行をめぐって
 一非行ボーダーの事例と処遇…………… 柏熊路子
 第52回青少年定期相談所実況報告…………… 編集部

70号 1986.11

特集：有害環境と少年非行

<巻頭言>犯罪・非行対策…………… 横井大三
 新社会防衛論と最近の刑事政策…………… 澤登俊雄
 ベルギーのгент刑務所を訪ねて…………… 森下忠
 “仮出獄審理”雑記…………… 大島孝夫
 保護観察への新しい期待と隘路の克服
 一低年齢少年の保護観察を考える…………… 菊地和典
 <随想>
 防犯パンフレットに見るアメリカの治安…………… 荒木伸怡
 <世界の矯正・保護施設訪問(34)>
 California Rehabilitation Center…………… 小柳武
 <特集>有害環境と少年非行
 有害環境とは
 一その概念的考察と留意点…………… 矢島正見
 盛り場を中心とする有害環境と少年非行…………… 内山詢子
 少年非行とマス・コミ…………… 山村健
 <第10回青少年キャンプ研修千歳キャンプ報告>
 千歳キャンプに参画して…………… 高縄信徳
 千歳キャンプに参加して…………… 川村隆周
 第53回青少年定期相談所実況報告…………… 編集部

71号 1987.02

特集：匿名社会の中の少年達

- <巻頭言>高齢犯罪者への関心…………… 中尾文策
 第7回犯罪防止・犯罪者処遇国連会議の
 準備をふりかえって…………… 敷田稔
 柏熊犯罪社会学の構造と課題…………… 矢島正見
 一仮釈放を中心とした
 矯正の現状と問題点…………… 景山隆吉
 少年院における短期処遇の概観…………… 井上章
 井中の蛙のモノローグ
 一内から見た更生保護会の問題点…………… 河合正泰
 地区担当官として思うこと
 一中堅保護観察官のため息…………… 廣田玉枝
 <随想>矯正しがたい狼の善業…………… ホセ・ヨンバルト
 <世界の矯正・保護施設訪問(35)>
 連邦ハーフウェイハウス
 Electric Communication, Inc.,
 Oakland Facility…………… 榎本正也
 <特集>匿名社会の中の少年達
 社会構造と匿名性…………… 岩井弘融
 匿名社会の暴力非行…………… 米川茂信
 <海外研修員報告>
 カリフォルニアの保護観察制度管見…………… 榎本正也
 <財団だより>
 第54回青少年定期相談所実況報告
 昭和61年度更生保護事業従事者自己開発セミナー報告

72号 1987.05

特集：薬物乱用

- <巻頭言>新人類考…………… 長島敦
 匿名性と非行…………… 大橋薫
 昭和61年の少年非行等の概要…………… 根本芳雄
 アメリカの犯罪原因論における新たな動向
 一コントロール理論を中心として…………… 森田洋司
 アメリカの矯正制度
 一ウィスコンシン州の刑務所…………… 荒木伸怡
 マサチューセッツ州の成人行刑施設…………… 宮澤節生
 <世界の矯正・保護施設訪問(36)>
 社会奉仕命令(Community Service)…………… 佐藤繁實
 <特集>薬物乱用
 薬物乱用の現状と推進すべき諸対策…………… 生盛豊樹
 覚せい剤乱用者と家族…………… 田村雅幸
 覚せい剤事犯受刑者の特質と処遇…………… 小柳武
 <海外研修員報告>
 ニュージーランド1985年刑事裁判法…………… 佐藤繁實
 <財団だより>
 (財)青少年更生福祉センター<20年の歩み>
 (財)矯正福祉会<16年の歩み>

73号 1987.08

特集：累犯者

- <巻頭言>真理…………… 矢田昭一
 被害者化とその対策…………… 宮澤浩一
 保護観察について
 一改善モデルによる分析…………… 伊福部舜児

更生保護会の模索

- 一犯罪者に対する社会内居住施設の
 在り方をめぐって…………… 守山正
 補導面から見た更生保護会…………… 仙田正夫
 少年鑑別所収容少年を通してみる
 非行少年の特徴…………… 高桑益行
 生徒を非行に傾斜させるもの
 一学校教育の病理から…………… 高橋栄
 少年院職員論
 一その専門性を高めるために…………… 境克彦
 <随想>日本人の現金感覚…………… 本田正義
 <世界の矯正・保護施設訪問(37)>
 Prince George's County Correctional Center
 (メリーランド州)…………… 山本義典
 <特集>累犯者
 感想録に見る累犯者像…………… 上芝功博
 YB級受刑者とその処遇…………… 伊地知寛
 累犯と更生保護…………… 岩淵道夫
 <海外研修員報告>
 米国矯正施設の印象…………… 山本義典
 <財団だより>
 第55回青少年定期相談所実施報告…………… 編集部

74号 1987.11

特集：アジアにおける薬物犯罪と対策
(アジ研25周年記念特集)

- <巻頭言>…………… 宇津呂英雄
 <第1部>
 アジア諸国における犯罪情勢及び
 刑事司法運営の現状と課題…………… 田中康郎
 アジアにおける犯罪者処遇の現状と課題…………… 柿沢正夫
 <第2部>
 香港における薬物問題の現状…………… I. K. バーガット/
 N. V. ニルソン/
 (訳)平尾博志
 最近のインドネシアにおける薬物の
 濫用と対策…………… アディ・アンドジョ・スズジト/
 (訳)野村幸雄
 韓国の薬物問題…………… コン・チャン・ヒー/
 (訳)杉田就
 マレーシアにおける薬物をめぐる
 今日的状況…………… モハメッド・ハニフ・ビン・オマル/
 (訳)西村逸夫
 マレーシアにおける薬物濫用対策…………… ピーター・ロジャーズ/
 (訳)下田僚
 フィリピンにおける薬物問題の現状…………… セリオ・F・ゴ/
 (訳)斎藤文夫
 シンガポールにおける薬物取締の概観…………… ローマン・ユー/
 (訳)塩谷安男
 スリランカにおける薬物問題…………… ヘッティ・ガマジ・ダーマダサ/
 (訳)佐藤繁實
 日本における薬物犯罪の処罰と
 薬物犯罪者の処遇…………… 則定衛

75号 1988.02

特集：暴力組織

<巻頭言>夢一矯正と保護の連携…………… 石原一彦
 非行・問題行動の防止と親の役割 …………… 吉岡征雄
 社会変動と保護観察…………… 高木俊彦
 多摩少年院出院者の10年後の成行き …………… 副島和穂
 アメリカ矯正の点描…………… 柳本正春
 <随想>フランスの食事ともだち…………… 佐野桃子
 <世界の矯正・保護施設訪問(38)>
 Filey Avenue Probation Hostel …………… 松田慎一
 <特集>暴力組織
 暴力団犯罪の現状と対策…………… 深山健男
 暴力団犯罪の変化と暴力団犯罪対策上の
 諸問題…………… 星野周弘
 暴力組織関係受刑者の処遇…………… 宮下智允
 暴力組織関係者の改善更生と保護観察 …… 萩原康生
 <財団だより>
 第11回青少年ボランティア研修キャンプ …… 編集部
 第56回青少年定期相談所 …………… 編集部

76号 1988.05

<巻頭言>同じもの、違うもの…………… 井上五郎
 犯罪・非行対策とパターンリズム …………… 澤登俊雄
 ロール・レタリング(役割交換書簡法)による
 自己理解について
 一非行少年の臨床事例から…………… 春口徳雄
 中国の青少年犯罪の実態と
 その原因論的考察…………… 邵道生
 保護司制度に関する一私見…………… 安形静男
 BBS運動の芽生え…………… 永田弘利
 <随想>「一事不再理」の連想…………… 天野武一
 <世界の矯正・保護施設訪問(39)>
 Brooke House Multi-Service Center …………… 松田慎一
 <素描>ある少年の軌跡
 ぐ犯少女の処遇…………… 檜山四郎
 毒劇物依存少年の更生…………… 山際久郎
 女(スケ)連の領袖M子…………… 山際久郎/
 石田秀樹
 <海外研修員報告>欧米の旅を終えて…………… 高橋由伸
 <財団だより>
 第57回青少年定期相談所報告…………… 編集部

77号 1988.08

特集：沖縄県の犯罪と非行をめぐって

<巻頭言>ある日の法廷で…………… 大城光代
 <特集>沖縄県の犯罪と非行をめぐって
 沖縄県下の犯罪と非行の動向…………… 久田力男
 家庭裁判所から見た少年非行…………… 眞田壯士郎/
 上地安垣/
 前花富士郎/
 知花繁正
 沖縄少年院の教育を巡って
 一地域文化に根差した少年矯正…………… 山田章
 沖縄女子学園における処遇をめぐって…………… 東江由利子
 沖縄刑務所における行刑をめぐって…………… 矢田啓一
 沖縄の更生保護…………… 中野宏
 沖縄県更生保護会の歩み…………… 嵩原久男

<随想>
 沖縄県の青少年をめぐる社会的文化的状況… 西村駒次郎
 <回想>蘇生の道程
 追補「戦火の中の沖縄刑務所」
 一宮平永信氏の戦時行動の記録を中心に… 渡嘉敷唯正
 戦後の沖縄における矯正保護…………… 久貝良順
 善時制度をかえりみる…………… 城間繁雄
 <財団だより>第58回青少年定期相談所 …… 編集部

78号 1988.12

特集：高齢犯罪者の処遇

<巻頭言>独りを慎む…………… 植松正
 犯罪・非行の予防原理
 一特に治療的原理について…………… 遠藤辰雄
 仮釈放の適正化と積極化について
 一問題点と今後の課題…………… 西岡正之
 東三河女番連合…………… 川畑亮次/
 …………… 鈴木利雄
 更生保護草創の時代…………… 安藤朝子
 <随想>石をも溶かす…………… 森下忠
 <世界の矯正・保護施設訪問(40)>
 Manhattan House of Detention …………… 高橋由伸
 <特集>高齢犯罪者の処遇
 老人受刑者の処遇…………… 小野義秀
 高齢釈放者の更生保護…………… 時長保
 <海外研修員報告>
 マサチューセッツ州の保護観察…………… 松田慎一
 <財団だより>
 第59・60回青少年定期相談所…………… 編集部

79号 1989.03

<巻頭言>交通精神の涵養…………… 古川健次郎
 無銭飲食事犯の実態…………… 小柳泰治
 殺人犯無期懲役受刑者の特性…………… 藤田悠二
 非行少年の幼児期を探る…………… 相部和男
 論理情動性療法の
 更生保護カウンセリングへの導入…………… 前川重雄
 <史料紹介>
 明治20年設立の兵庫県
 出獄者保護場について…………… 安形静男
 <随想>
 ロンドンとロサンゼルス―体験的安論…………… 森武夫
 <世界の矯正・保護施設訪問(41)>
 カナダ最高裁判所…………… 松田慎一
 <海外情報>
 イギリスにおける少年裁判所の活動
 一シャーネス少年裁判所の見学…………… 桑原洋子
 オーストラリアと
 パプア・ニューギニアの矯正施設…………… 高橋貞彦
 ニュージーランド法務省
 プロベーション部局…………… G・グラハム・アムストロング/
 (訳)久保貴
 <報告>
 “ミニ集会”モデル地区計画実施結果…………… 全国更生保護婦人連盟

80号 1989.05

<巻頭言>

- 国際応用心理学会議の開催に思う…………… 麦島文夫
犯罪者処遇の今日的課題
—矯正の課題…………… 来栖宗孝
更生保護の今日的課題…………… 伊福部舜児
長期刑仮出獄者の中間処遇
—その試行段階から現状まで…………… 藤野隆
<随想>矯正医療40年の思い出…………… 房宗秀夫
<世界の矯正・保護施設訪問(42)>
Marion County Restitution Center
(アメリカ・オレゴン州)…………… 高橋由仲
再犯できない人…………… 茅場薫
<海外情報>
アメリカ・テキサス州の矯正事情…………… 高橋貞彦

81号 1989.08

特集：少年保護40年の跡

- <巻頭言>最近の少年犯罪と少年法…………… 澤登俊雄
犯罪者の電子監視の現状と展望…………… 瀬川晃
刑事施設職員の研修に関する一考察…………… 滝本幸一
少年院処遇と教育の成果…………… 安森幹彦
<海外情報>リバティ・ベルとドラッグ・ウォーズ
—生活者の見たフィラデルフィア犯罪事情…………… 原田豊
<世界の矯正・保護施設訪問(43)>
イリノイ州立青少年調査研究所…………… 生島浩
犯罪予防活動における地域社会の組織化
—狭山市の場合…………… 杉原紗千子/
…………… 古田康輔
松本市立旭町中学校桐分校の35年を
振り返って…………… 角谷敏夫
<特集>少年保護40年の跡
「新しい非行」と家庭裁判所
—少年審判40年の苦悩…………… 菊地和典
少年鑑別所40年の歴史…………… 税所篤郎
<財団だより>
第61回青少年定期相談所…………… 編集部

82号 1989.011

特集：少年保護40年の跡

- <巻頭言>判断基準と結論…………… 星野周弘
産業民主主義社会における警察の将来…………… デイヴィッド・H・ベイラー/
(訳) 星野周弘/
原田豊
社会内処遇 その光と影
—アメリカ、カナダにおける社会内処遇の
ディレンマ…………… 萩原康生
「非行グループ」の解明と処遇会議…………… 三宅康男
<世界の矯正・保護施設訪問(44)>
連邦キングストン刑務所(カナダ)…………… 澤田健一
ともだち活動の記録
—M子のケースから…………… 佐々木いつみ
<特集>少年保護40年の跡
少年非行40年

- 低年齢非行を中心に…………… 堀内守
少年院における矯正教育
—40年の回顧と展望…………… 土持三郎
<海外研修員報告>
米国の刑務所の管理体制…………… 澤田健一
犯罪・非行臨床における家族療法
—欧米での取り組み…………… 生島浩
<財団だより>
相談電話—昭和63年度の実績…………… 編集部

83号 1990.02

特集：少年保護の最前線で

- <巻頭言>先進国の条件…………… 宮澤浩一
行刑施設の高校通信制過程について…………… 青木武門
高齢受刑者の心理と処遇
—矯正と保護の視点から…………… 宮下智允
日本的行刑処遇の展望—現場からの
—私見…………… 吉野和博
<世界矯正・保護施設訪問(45)>
連邦ジョイスヴィル刑務所の
家族面会所(カナダ)…………… 澤田健一
冷酷・残虐化する少年犯罪と
少年法改正機運…………… 檜山四郎
平成の刑事政策に何を望むか…………… 細川次郎
<特集>少年保護の最前線で
短期処遇実施少年院の処遇実践から…………… 保本正和
少年相談のパラダイム…………… 降旗志郎
<財団だより>
第62・63回青少年定期相談所…………… 編集部

84号 1990.05

特集：更生保護40年を回顧する

- <巻頭言>死刑雑観…………… 吉川経夫
少年の内部にある非行抑制要因について…………… 星野周弘
アメリカのプロベーション
—テキサス州とジョージア州の
プロベーション(上)…………… 高橋貞彦
ニュージーランドの更生保護をかいま見て…………… 佐藤光子
<世界の矯正・保護施設訪問(46)>
ダヴィストック・クリニック…………… 生島浩
<随想>壁画回想…………… 俵谷利幸
<特集>更生保護40年を回顧する
仮釈放・保護観察の40年…………… 井手幹
更生保護会・更生保護協力組織の40年
—主として更生保護会を中心として…………… 藤本晴史
<海外研修員報告>欧米の矯正事情…………… 渡辺俊子

85号 1990.08

- <巻頭言>空気のように心にしみこむ
—娑婆と申すは忍と申す事也…………… 勝尾鏖三

日本及びドイツ連邦共和国における
犯罪及び犯罪統制……………ハンス・ヨアヒム・シュナイダー
(訳)西田太郎／
野坂陽一

アメリカ刑事司法の歴史と現況
—行刑モデル論の変遷を中心に……………藤本哲也
アメリカのプロベーション
—テキサス州とジョージア州の
プロベーション(下)……………高橋貞彦
カナダの更生保護……………橋本昇
<世界の矯正・保護施設訪問(47)>
少女の家「ランバルド」……………渡辺俊子
最近の青少年問題の動向とその背景……………中田昌和
「非行原因に関する総合的調査研究」
(第1回・第2回)の結果……………麦島文夫
吃音者たち
—函館少年刑務所での体験を中心に……………広瀬努
最近仮釈放事情……………古賀博秀
非行の子どもたちとともに……………鈴木信子
<財団だより>第64回青少年定期相談所…編集部

86号 1990.11

<巻頭言>
犯罪被害の国際比較調査と日本の犯罪率……………所一彦
犯罪と日本の社会文化……………岩井弘融
母性倫理の衰退と少年非行……………新田健一
犯罪的危機場面への援助介入意識……………森武夫
学歴社会と無職少年……………高原正興
<随草>「薩摩義士」に想う……………谷川輝
<ルポ>希望が丘に集まったボランティアたち
—第14回青少年ボランティア研修キャンプ…西元雅夫
<世界の矯正・保護施設(48)>
ヴォクソルン総合研究センター(フランス) 渡辺俊子
モロッコの少年非行……………桑原洋子
カナダの更生保護……………橋本昇
<海外研修員報告>イングランドにおけるデイ・センターの一日
鈴木康之
122日間の処遇記録……………三宅康男
<財団だより>
第65回青少年定期相談所……………編集部
相談電話—平成元年度の実績……………編集部

87号 1991.02

<巻頭言>高齢犯罪者問題……………數田稔
非行(行動化)の治療と言語化……………黒川昭登
都市に住む……………尾田清貴
社会奉仕命令について……………杉原鎮雄
更生保護の社会福祉的視点
—少年を中心として……………栗村典男
<随想>偶感:見ること 聞くこと……………小山内光一郎
<世界の矯正・保護施設訪問(49)>
デランシー・ストリート(カリフォルニア州) 荒木龍彦
高解除率保護司の処遇実態分析……………永井文昭／
辰野文理

立ち直りのノウハウをめぐって……………金関希八郎
122日間の処遇記録(承前)……………三宅康男

88号 1991.05

財団理事長竹内亀次郎先生の御逝去を悼む…塩野宜慶
非行化の原因・過程に対する
鑑別臨床的理解の枠組み……………酒井汀
浦安の暴走族乱闘(中国残留孤児二世)事件…石井小夜子
<世界の矯正・保護施設訪問(50)>
ブーツキャンプ(テキサス州)……………荒木龍彦
<海外情報>
ある少年法理念転換の軌跡
—オーストラリアN・S・W州の場合……………菊地和典
英国における更生保護制度の概要……………佐伯政子
韓国における捜査警察の意識と態度に
関する研究……………李延洙／
(訳)朴秉植
拘禁と副作用
—ナイジェル・ウォーカーの論文を読む…杉原鎮雄
<海外研修員報告>
アメリカ合衆国の薬物依存者処遇施設を訪ねて 荒木龍彦
<財団だより>第66回青少年定期相談所…編集部

89号 1991.08

特集:イギリス その流れと現況断面
<巻頭言>
犯罪はなぜ増え、なぜ増えないのか……………鈴木義男
<特集>イギリス:その流れと現況断面
イギリスにおける少年法制の変遷
—司法モデルと福祉モデルの相克……………柳本正春
イギリスにおける刑事司法ボランティアと
被害者救済
(VSS)運動……………守山正
イギリスの更生保護……………菅沼登志子
<世界の矯正・保護施設訪問(51)>
ランギ・カル・カル・ユース・
トレーニング・センター……………芽原良一
不登校生徒に関わる地域における
意味ある他者の組織化の枠組みについて
—社会的オジの観点から……………安達喜美子／
菊池龍三郎
施設駐在から考察した更生保護業務……………田中武夫
<海外研修員報告>
オーストラリア矯正見聞記……………芽原良一
<財団だより>
相談電話—平成2年度の実績……………編集部

90号 1991.11

<巻頭言>明治政府の獄務顧問
クルト・フォン・ゼーバッハ……………前田宏

<財団法人矯正福祉会設立 20 周年特別企画>

- 談話 財団発足前後のこと、
矯正の世界的動向など……………長島敦
- 矯正に対する誤解と偏見……………森下忠
- 犯罪報道の社会的分析……………矢島正見
- 女子刑務所のこのごろ……………久我滯子
- 暴力組織関係者との面接から見る
その意識と行動……………木村隆夫
- <世界の矯正・保護施設訪問(52)>
ワイルダネス・ワーク・キャンプ……………芽原良一
- 少年司法と国連準則
一少年司法運営に関する
国連最低基準規則を中心に……………斎藤豊治
- <資料>東京ルールズと保護観察の
二国間移送モデル条約……………蛭原正敏
- アメリカの少年保護をめぐる法と社会(1)
一ウィスコンシン州“SPRITE Program”……………服部朗
- 加藤東治郎氏の御逝去を悼む……………古川健次郎

91 号 1992.02

- <巻頭言>生来性犯罪者の解明について……………中田修
- 英国における社会奉仕命令の実際と課題
一最近のバッキンガム県の実施状況を
中心として……………菊地和典
- スウェーデン調査旅行での見聞
一福祉モデルは大丈夫か……………大橋薫
- 新生サンクトペテルブルグ市調査訪問記
一ソ連の飲酒問題とその取り組み……………清水新二
- アメリカの少年死刑囚……………辻本義男
- 日米少年院の比較
一事例を通して……………藤岡淳子
- <世界の矯正・保護施設訪問(53)>
ビーコンヒル・マルチカルチュラル協会……………関口裕
- 万引問題に関するデパート・
スーパー等の調査……………田村雅幸
- 文化的目標の非行抑止機能
一退行型非行に焦点をあてて……………米川茂信
- 保護司の献身の構図
一保護司活動の社会的考察……………萩原康生
- <論文紹介>犯罪経歴のモデリング
一ディビット・グリーンバーグの論文を読む……………津富宏
- <財団だより>
第 68・69 青少年定期相談所……………編集部

92 号 1992.05

- <巻頭言>更生保護の時代的評価……………古畑恒雄
- いわゆる有害図書規制の動向と問題点……………森本益之
- 性関連の福祉被害者の規範意識……………内山絢子
- 男子少年の窃盗事犯に関する一考察……………柏熊路子
- 静岡少年院生の社会奉仕……………松井弘
- 自ら探索し、試み、育ち直るためのアプローチ……………村瀬嘉代子／
栗原文子
- <世界の矯正・保護施設訪問(54)>
ウィスター拘留所……………関口裕

アメリカの少年保護をめぐる法と社会(2)

- 一司法前のボランティアによる緊急保護組織
“Briarpatch”……………服部朗
- 韓国の更生保護制度—付・保護観察法／
保護観察法施行令……………浅野義正

93 号 1992.08

- <巻頭言>施設内処遇と社会内処遇……………飛田清弘
- 社会制御の考え方……………宝月誠
- 犯罪・非行研究における家族の問題……………藤田弘人
- 高齢化社会における犯罪と犯罪者処遇……………鈴木一久
- 暴力団をめぐる新たな情勢展開と
暴力団離脱者問題……………石附弘
- 矯正施設内における感染症対策
一歴史的変遷と現状及び今後の課題……………岩堀武司
- <世界の矯正・保護施設訪問(55)>
カリフォルニア・インスティテューション・
フォー・メン……………竹石正博
- アルコール問題をもつ犯罪者たち
一更生保護会における
アルコール問題対象者の処遇記録……………志賀治芳／
打越準一／
荒木龍彦／
小山茂
- 塀の中の男と女あれこれ……………青木武門
- <海外研修員報告>
アメリカ・ドイツを訪ねて……………関口裕
- <新刊紹介>「中尾文策追想録」……………森下忠
- <財団だより>
第 70 回青少年定期相談所……………編集部
- 相談電話—平成 3 年度の実績……………編集部

94 号 1992.11

- <巻頭言>死体検案及び行政解剖の重要性……………古村節男
- いじめと子どもの人権
一認め合い、支え合う関係の形成のために……………安藤博／
大高重幸
- 不安からの非行……………松本良枝
- 女子少年のぐ犯事件を考える
一売春女子少年の鑑別事例から……………宮下智允
- イギリス少年法制の改正
一Juvenile Court から Youth Court へ……………柳本正春
- 暴力団対策法による暴力団への加入の防止と
暴力団からの離脱促進の仕組み……………吉田英法
- <海外の眼・日本の犯罪者処遇>
日本における受刑者分類の効果に
関する調査研究……………セトアン・ファーディナド／
(訳)矯正局総務課調査係
- 日本の司法制度……………ジョン・ハーディング／
(訳)松本勝
- <世界の矯正・保護施設訪問(56)>
スポフォード少年センター……………竹石正博
- アメリカの少年保護をめぐる法と社会(3)
一民間プログラムと財政

“United Way of Dane County” …… 服部朗
イギリスにおける
矯正施設駐在保護観察官の業務 …… 菅沼登志子
インドネシアにおける盗電の処罰を
巡る議論に関する覚書 …… 太田達也
＜海外研修員報告＞
米国矯正施設における AIDS の状況に
ついて …… 竹石正博

95号 1993.02

特集：外から見た日本の治安

—外国人犯罪学者の比較文化論的考察(1)
＜巻頭言＞被害回復を刑事政策の原点に …… 諸澤英道
＜特集＞外から見た日本の治安
—外国人犯罪学者の比較文化論的考察(1)
連載に当たって …… 守山正／
西村春夫
犯罪率：受身の対応策か、積極的な統制か …… リチャード・M・タイタス／
(訳) 日比谷豊
イギリス、日本における司法制度と
文化の再建 …… ピーター・イーラー／
(訳) 守山正
不安の構図と教育
—教育の今日的課題を問う …… 山田章
「方法序説」：高齢者犯罪／処遇問題研究
—刑事政策と福祉政策の「相対的自律性」 …… 竹村典良
犯罪報道の功罪
—その刑事政策としての可能性 …… 安藤仁朗
＜世界の矯正・保護施設訪問(57)＞
N. A. チャダー・ジャン学院 …… 横井幸四郎
わが国の少年矯正の先覚者に学ぶ …… 進藤眸
親から見放された女児の事例 …… 廣渡修
保護観察官という仕事 …… 平尾博志
＜文献紹介＞社会内処遇の評価 …… 黒澤良輔
＜財団だより＞
第71・72回青少年定期相談所 …… 編集部
竹内基金海外研修者の集い …… 編集部

96号 1993.05

特集：外から見た日本の治安

—外国人犯罪学者の比較文化論的考察(2)
＜巻頭言＞
国際比較でわが国の犯罪率が低い、
その原因と背景 …… 大橋薫
日・蘭刑事司法の比較的考察 …… 土本武司
スウェーデンにおける契約治療保護 …… 坂田仁
＜特集＞外から見た日本の治安
—外国人犯罪学者の比較文化論的考察(2)
日本の低犯罪率の社会的・文化的考察 …… シュラー・E・クック／
(訳) 萩原滋
犯罪と社会統制の比較文化論的考察 …… ヨアヒム・ケルシュテン／
(訳) 遊間義一
犯罪学者がお互いに学ぶ …… ジム・ハックラー／
(訳) 久保貴
＜世界の矯正・保護施設訪問(58)＞

プロジェクトD. A. R. E. (カナダ) …… 横井幸四郎
＜連載＞更生保護史考(1)明治前期の更生保護
—神奈川県における事例を通して …… 安形静男
外国人保護観察対象者の現状と課題について
—外国人保護観察対象者対応の観点から …… 並木洋行
更生保護会の果たす役割
—処遇施設への展開と問題 …… 板谷充
少年鑑別所における俳句指導
—潜在的な能力の開発と上達性の解明 …… 居原田暹
保護観察所が行う環境調整に関する序説 …… 田中武夫
＜財団だより＞施設からの便り …… 編集部

97号 1993.08

＜巻頭言＞刑事司法と文化摩擦 …… 亀山継夫
21世紀の社会内処遇 …… 藤本哲也
日本行刑の新しい展開 …… 森下忠
社会内処遇管見 …… 宮澤浩一
アメリカにおけるアルコール・薬物問題と
その対処 …… 清水新二
＜世界の矯正・保護施設訪問(59)＞
タイ王国司法省プロベーション局 …… 河原田徹
非行は予測できるか
—非行予測研究の動向：
アメリカの研究動向を中心にして …… 浜井浩一
「女の時代」の女子非行 …… 大場玲子
＜連載＞更生保護史考(2)出願懲治制度の展開
—少年保護の一系譜として …… 安形静男
強い性格の人にどう対応するか
—ある受刑者の家族の環境調整事件を
通して …… 岡本祈一
＜文献紹介＞犯罪、恥、再統合 …… 小林京子
＜海外研修員報告＞
アメリカ、カナダの矯正現場から …… 横井幸四郎
＜財団だより＞
第73回青少年定期相談所報告 …… 編集部
平成4年度電話相談事業の報告 …… 編集部

98号 1993.11

＜巻頭言＞少年事件の処理と審判の課題 …… 松尾龍彦
愛他性と非行との関係 …… 中里至正
ドイツにおける精神障害犯罪者に対する
行状監督(Führungsaufsicht)制度について …… 加藤久雄
ロシアの犯罪と安全 …… イーゴリ・イリンスキー／
(訳) 千石真紀子
スウェーデンの矯正の現状 …… 澤田健一
異界の少年たち
—原宿・移り行く非行世界の基層風景 …… 清永賢二
＜世界の矯正・保護施設訪問(60)＞
シンガポール社会開発省福祉部局
更生保護課 …… 河原田徹
アジア・太平洋諸国の行刑と日本の行刑
—思いつくまま …… 長谷川永
受刑者の処遇に関する一考察
—「愛の矯正」について …… 青木武門

<連載>更生保護史考(3)別房留置制度の廃止
 一保護事業の生成と監獄の進化……………安形静男
 保護観察対象少年の家族への援助
 一東京保護観察所における
 保護者グループについて……………羽間京子
 <海外研修員報告>
 ニュージーランドの社会内処遇と
 コミュニティ……………河原田徹
 <財団だより>
 17回目を迎えたボラキャンの報告……………編集部
 第74回青少年定期相談所開催される……………編集部

99号 1994.02

<巻頭言>「いじめマツト死事件」の教訓……………井嶋一友
 罪と恥と社会統制
 一新・犯罪学への覚え書……………大村英昭
 <特集>少年非行は今
 今日の少年鑑別所の少年たち
 一30年前と比べて……………上芝功博
 ティーンズハートが泣いている
 一最近のマスコミ報道にみる
 子どもの病理とその背景……………高木俊彦
 少年院収容少年をめぐる
 最近の動きと課題……………境克彦
 <国際会議リポート>
 第11回国際犯罪学会議
 一ブタペストからの報告……………松尾浩也
 「刑罰」と「福祉」の複合、融合、接合？
 一高齢化社会と犯罪問題を契機として……………竹村典良
 台湾における司法保護制度について……………許啓義
 1991年刑事司法法以後の英国の保護観察に
 おけるグループワーク……………小長井賀興
 <連載>更生保護史考(4)明治保護思潮の形成
 一感化保護事業への息吹を探る……………安形静男
 「自立」を模索する女性たち……………青木信人
 <財団だより>
 第10回「自己開発セミナー」
 支笏湖畔で開催……………編集部
 第75回青少年定期相談所報告……………編集部

100号 1994.05

特集：刑事政策の四半世紀—その推移と展望

<巻頭言>
 「犯罪と非行」誌100号に寄せて……………新井啓介
 Part1
 犯罪者処遇思想の変遷と
 我が国の刑事政策の現状……………宮澤浩一
 犯罪・非行の様相と社会的背景……………麦島文夫
 犯罪統制の法化—再論……………所一彦
 <学校と非行>再考……………松本良夫
 少年司法と少年保護……………澤登俊雄
 犯罪被害者の人権……………加藤久雄
 Part2
 暴力団犯罪の変化と展望……………星野周弘

薬物犯罪とその対策
 一薬物犯罪者の刑事責任能力の
 判断の変遷……………福島章
 女性犯罪
 一我が国における四半世紀の推移から
 みたその特性と対策……………中谷瑾子/
 後藤弘子
 イギリスにおけるエスニック・
 マイノリティと刑事政策……………倉田靖司
 Part3
 行刑この四半世紀の歩み……………堀雄
 受刑者の法的地位と人権……………森本益之
 少年院運営四半世紀の歩み……………橋偉仁
 仮釈放制度の現状と課題……………松本勝
 保護観察の歩み……………井上義隆
 社会内処遇の過去と未来
 一社会内処遇はどこへ行くのか……………瀬川晃
 <財団だより>
 「犯罪と非行」とともに—財団事業のあらまし……………編集部

101号 1994.08

<巻頭言>国際化の時代に想う……………松尾浩也
 矯正と保護の連携について……………土持三郎
 少年審判における非行事実の認定……………荒木伸怡
 刑事学におけるパラダイム転換：
 刑事法学と価値判断について……………石塚伸一
 日本の低犯罪率の法文化的考察……………小宮信夫
 アルコール問題を持つ犯罪者たち
 一更生保護会における
 アルコール問題対象者の処遇記録(2)……………志賀治芳/
 打越準一/
 荒木龍彦
 <世界の矯正・保護施設訪問 No.61 >
 フロッサルボ既舎の寮舎(スウェーデン)……………齋藤裕司
 バーミンガム青少年裁判所
 Birmingham Youth Court……………桑原洋子
 英国行刑制度の諸側面……………ピーター・アサトン/
 (訳)藤岡淳子
 <文献紹介>矯正施設における分類システム……………黒澤良輔
 <海外研修員報告>ドイツ矯正施設管見……………齋藤裕司
 <財団だより>
 平成5年度電話相談事業の報告……………編集部
 第76回青少年定期相談所報告……………編集部

102号 1994.11

特集：非行の機制と抑止策

<巻頭言>
 隠された犯罪としての Domestic Violence……………野田愛子
 非行事実の認定と少年審判……………守屋克彦
 <特集>非行の機制と抑止策
 「社会化」の観点から見た
 青少年の生き方と非行……………安香宏
 社会的制裁の認知からみた非行の発生と
 抑制の理解……………高橋良彰

脱学校、プライベート化、モロトリアムと逸脱の問題 …… 樋川大二郎

<座談会>
「都市型」として甦った更新会を語る
—ある更生保護会と大学との連携のかたち… 西原春夫／石川正興／杉原弘泰／鈴木一久／神谷尚男／樋口淳雄／守山正／(司会)岩井敬介

<世界の矯正・保護施設訪問 No.62 >
ヴァンツベク少年拘禁所(ドイツ) …… 齋藤裕司
オーストラリア、ニュージーランドの少年非行問題とその対策
—見聞録 …… 森武夫
窃盗常習者の意識と生活 …… 木村隆夫
覚せい剤事犯対象者等に対する集団処遇について …… 若林英明
<財団だより>
第18回青少年ボランティア研修キャンプ …… 編集部
第77回青少年定期相談所 …… 編集部

103号 1995.02

特集：少年の社会奉仕活動

<巻頭言>「淋しいから、非行」…… 堀田力
少年審判と非行事実審理 …… 多田元
女性犯罪の報道に関する一考察
—規範を再生産する
メディアという観点から …… 細井洋子／四方由美

<特集>少年の社会奉仕活動
非行少年処遇における「コミュニティ・サービス」の意義 …… 守山正
紫明女子学院における社会奉仕活動の実践… 松井陽子
社会奉仕活動の保護観察処遇への導入
—広島保護観察所における試み …… 坂崎徹
保護観察処遇方法としての社会参加活動
—東京保護観察所における試行経過の分析 …… 染田恵

<世界の矯正・保護施設訪問 No.63 >
キャンバーウェルプロベーションセンター(ロンドン) …… 吉田研一郎
銃社会アメリカの当面の課題
—火器と暴力 …… 藤本哲也
アメリカの少年保護をめぐる法と社会(4)
—オペレーション・フレッシュ・スタート …… 服部朗
保護観察における心理臨床面接
—非行少年の社会適応過程の検討を通じて… 田中研三
<財団だより>第78回定期相談所報告 …… 編集部

104号 1995.05

特集：海外施設の現況と課題

<巻頭言>犯罪原因論の行方…… 平野龍一

憲法問題としての非行事実認定手続
—子供は大人より簡単に
—有罪とされてもよいか …… 高野隆
オーストリアの更生保護制度について…… 宮澤浩一
非行防止計画の研究…… 山口透
少年司法運営に関する国連最低基準規則(北京ルールズ)の成立過程…… 山口直也
<世界の矯正・保護施設訪問 No.64 >
モノナドライブ・ハーフウェイハウス(ウィスコンシン州) …… 吉田研一郎
<特集>海外施設の現況と課題
刑事施設の民営化—イギリスの場合 …… 柳本正春
スウェーデンの青少年保護施設を訪ねて… 花島政三郎
ドイツにおける少年拘禁制度とその運用… 齋藤裕司
<連載>更生保護史考(5)原胤昭 免囚の父
—更生保護史上に異彩の生涯と足跡 …… 安形静男

105号 1995.08

<巻頭言>オウム事件の提起した課題…… 岩井弘融
非行事実の認定と少年審判(その2) …… 守屋克彦
異質な日本の親子関係
—国際比較研究の結果から …… 中里至正
殺人事件にみる少年の諸特徴と対人関係… 犬塚石夫
<被害者を考える>
老人と犯罪—被害者学的ケース・スタディ 萩原康生
犯罪被害者のカウンセリング …… 小西聖子
<世界の矯正・保護施設訪問 No.65 >
行刑局研修所(イギリス) …… 中嶋英治
外国人受刑者に関する断想…… 青木武門
<連載>更生保護史考(6)罪を犯した者の復権
—刑余者復格促成運動の歩み …… 安形静男
<在外研究員報告>
アメリカの矯正職員研修 …… 中嶋英治
カナダ、アメリカの矯正保護事情 …… 吉田研一郎
<財団だより>
平成6年度電話相談事業の報告 …… 編集部
第79回青少年定期相談所 …… 編集部

106号 1995.11

特集：西欧行刑の今日

<巻頭言>薬物犯罪をめぐる三つの仮説…… 日野正晴
(財)矯正福祉会理事長就任ごあいさつ…… 長島敦
(財)青少年更生福祉センター理事長就任ごあいさつ…… 古川健次郎
少年司法における事実認定
—非行事実と要保護性 …… 前野育三
いじめ・非行の激化と価値の変革
—大人が理解することのむつかしさ …… 空井健三
暴力団対策法の成果と今後の課題…… 人見信男
<特集>西欧行刑の今日
ドイツ行刑の現状 …… クリストフ・フリューゲ／(訳)橋本洋子
フランスの行刑について …… Eロブイエーボルジェラ／(訳)寺村堅志

スウェーデンにおける犯罪と
矯正制度の現況……………トーマス・エクボン/
(訳) 朴元奎

<世界の矯正・保護施設訪問 No.66 >
ストックホルム北西保護観察所
(スウェーデン)……………野坂明宏
アメリカ合衆国における「法と秩序」を
めぐる政治力学……………アンソニー・M・ブラット/
(訳) 藤本哲也
<連載>更生保護史考(7) 司法保護への一潮流
—主として大正・昭和初期における趋向…安形静男
<在外研究員報告>
スウェーデン及びイギリスにおける
更生保護見聞録……………野坂明宏

107号 1996.02

<巻頭言>響きあう関係……………金平輝子
日本の刑事政策とベッカリーア・メダル……………宮澤浩一
非行事実の認定と子どもの権利……………津田玄児
少年鑑別所から見た最近の少年非行……………笠井達夫
「国際化」の要請に応えられる行刑の在り方
について考える……………鴨下守孝
<世界の矯正・保護施設訪問 No.67 >
国立矯正研修所(E. N. A. P./フランス) ……中嶋英治
非行臨床における私の基本技法……………生島浩
社会内処遇における「処遇困難性」の構造……………辰野文理
最近の覚せい剤事犯受刑者の実態
—全国の刑務所の調査結果から……………安田潔
<連載>更生保護史考(8) 司法保護事業の進展
—昭和前期における拡充と少年保護……………安形静男

108号 1996.05

<巻頭言>饒舌の時代
—平和の陥穽……………安香宏
少年審判における非行事実認定手続
—審判の現場から見て……………廣瀬健二
生きる力と生活指導……………竹内常一
仮釈放と適正手続
—受刑者の仮釈放申請権と
不服申立てを中心に……………土井政和
社会復帰に成功した性犯罪累犯者
—年齢と身につけた技術が成功の主因……………中田修/
石井利文
<世界の矯正・保護施設訪問 No.68 >
プロベーションセンター
(Sherborne House) (イギリス・ロンドン) ……野坂明宏
ドイツ行刑の現状……………橋本洋子
韓国の保護観察制度……………宇戸午朗
世界の保護観察官……………浜井浩一
<在外研究員報告>
カナダ、アメリカ合衆国、連合王国に
おける社会内処遇の多様化の
新しい展開及び関連する社会資源の
ネットワーク整備について……………染田恵

109号 1996.08

<巻頭言>犯罪学的想像力とは……………西村春夫
非行事実審理の在り方について
—積極的実体的真実主義の転換を……………出口治男
最近の少年非行等の現状について……………勝浦敏行
社会復帰に成功した無期刑仮出獄者
—加齢による異常性格の緩和……………中田修
悪癖と社会的スキル訓練……………進藤眸
<世界の矯正・保護施設訪問 No.69 >
ブートキャンプ(Harris County Boot Camp)
(アメリカ合衆国テキサス州)……………染田恵
犯罪・非行の原因としての児童虐待
—米国の研究結果を中心にして……………小林寿一
スウェーデンの更生保護制度……………ジャスティン・コルソン/
(訳) 染田恵

日本と英国(イングランド及びウェールズ)に
おける保護観察事業の仕事、
採用と研修の比較……………横地環
<在外研究員報告>
イギリスにおける訪問者委員会と
プリズン・オンブズマン……………竹中樹

110号 1996.11

特集：環境犯罪学と犯罪分析 I

<巻頭言>比較の中の日本の刑事政策……………宮澤浩一
少年審判における非行事実認定の意義……………澤登俊雄
<特集>環境犯罪学と犯罪分析 I
特集「環境犯罪学と犯罪分析」序論……………守山 正/
西村春夫
今日の日本における日常生活と犯罪
—アメリカ人の観察……………チャールズ・フェンウィック/
(訳) 酒井安行
薬物取引と公衆電話の統制……………マンガイ・ナタラジャン/
ロナルド・V・クラーク/
マシュー・ペランジャー/
(訳) 小林寿一
犯罪予防と持続可能性……………バリー・ポイナー/
(訳) 伊藤康一郎

犯罪者処遇は有効である
—実証研究の解明した事実に基づいた見解……………津富宏
コラージュ技法と非行臨床……………藤掛明
少年相談におけるケースの変容
—質問紙による追跡的調査の結果から……………鈴木護/
井口由美子

<世界の矯正・保護施設訪問 No.70 >
トゥクウル(TÖKÖL)
少年刑務所(ハンガリー)……………竹中樹
オーストラリアにおける高齢者被害の
現状と対策……………朴元奎
<財団だより>
第20回全国青少年ボランティア
研修キャンプ……………編集部

111号 1997.02

特集：環境犯罪学と犯罪分析 II

＜巻頭言＞法則科学とプログラム科学…………… 所一彦

検察官から見た少年事件の

捜査処理の実情と問題点…………… 武田みどり

少年矯正・感化論の黎明

—明治期における少年処遇論の原点…………… 嶋谷宗泰

＜特集＞環境犯罪学と犯罪分析 II

スカンジナビア諸国における

状況的予防の経験…………… ヨハネス・クヌットソン/
(訳) 朴元奎

コンピュータやハイテク分野における状況的な

犯罪予防…………… ロビン・フィッシャー/
(訳) 浜井浩一

犯罪と貧困の地理学

—英国におけるケーススタディー…………… アレキサンダー・ハッシュフィールド/
ケイト・ポアーズ/
(訳) 辰野文理

「複合犯罪」「犯罪複合体」と包括的犯罪統制戦略

—ネットワーク時代における

犯罪統制のシェーマ…………… 竹村典良

暴力団加入者に対する矯正の現状と問題点

及び今後の課題…………… 福原正昭

増加する少年の強盗事件について…………… 川崎道子

＜世界の矯正・保護施設訪問 No.71＞

ウィリアムヘッド刑務所(カナダ)…………… 染田恵

＜連載＞

更生保護史考(9) 仮釈放制度沿革誌略…………… 安形静男

112号 1997.05

特集：環境犯罪学と犯罪分析 III

＜巻頭言＞習慣の改革と学習…………… 本明寛

少年審判における非行事実の認定(その2)…………… 荒木伸怡

ストーカー犯罪と法規制

—イギリスの諮問委員会報告書を

中心として…………… 藤本哲也

社会感情再考

—被害者感情を中心として…………… 松本勝

＜特集＞環境犯罪学と犯罪分析 III

商店窃盗の予防：環境犯罪学の応用…………… マーカス・フェルソン/
(訳) 神例康博

再被害者化と犯罪転移の予防

—日本における調査への提言…………… グラハム・ファーレル/
アダム・ポウロコス/
マッシュウ・H・フレンジ/
(訳) 川崎友巳

ワシントンDCの地下鉄における犯罪予防

—状況的アプローチ…………… ナンシー・ラ・ヴィーヌ/
ロナルド・クラーク/
(訳) 岡上雅美

ワシントンDCの地下鉄における犯罪予防

—状況的アプローチ…………… ナンシー・ラ・ヴィーヌ/
ロナルド・クラーク/
(訳) 岡上雅美

ワシントンDCの地下鉄における犯罪予防

—状況的アプローチ…………… ナンシー・ラ・ヴィーヌ/
ロナルド・クラーク/
(訳) 岡上雅美

—状況的アプローチ…………… ナンシー・ラ・ヴィーヌ/
ロナルド・クラーク/
(訳) 岡上雅美

—状況的アプローチ…………… ナンシー・ラ・ヴィーヌ/
ロナルド・クラーク/
(訳) 岡上雅美

—状況的アプローチ…………… ナンシー・ラ・ヴィーヌ/
ロナルド・クラーク/
(訳) 岡上雅美

—状況的アプローチ…………… ナンシー・ラ・ヴィーヌ/
ロナルド・クラーク/
(訳) 岡上雅美

—状況的アプローチ…………… ナンシー・ラ・ヴィーヌ/
ロナルド・クラーク/
(訳) 岡上雅美

—状況的アプローチ…………… ナンシー・ラ・ヴィーヌ/
ロナルド・クラーク/
(訳) 岡上雅美

—状況的アプローチ…………… ナンシー・ラ・ヴィーヌ/
ロナルド・クラーク/
(訳) 岡上雅美

—状況的アプローチ…………… ナンシー・ラ・ヴィーヌ/
ロナルド・クラーク/
(訳) 岡上雅美

—状況的アプローチ…………… ナンシー・ラ・ヴィーヌ/
ロナルド・クラーク/
(訳) 岡上雅美

＜世界の矯正・保護施設訪問 No.72～73＞

ハル刑務所…………… 竹中樹

東オレゴン矯正所…………… 阪上秀治

＜紹介＞

第44回“社会を明るくする運動”に寄せて…………… 板谷充

＜海外の目＞訪問者が見た日本の矯正

113号 1997.08

＜巻頭言＞ボランティア活動と刑事政策…………… 森下忠

被害者学の新展開

—21世紀の刑事政策をみつめる視点…………… 瀬川晃

更生保護分野における立法の動き…………… 江畑宏則

＜イギリスの行刑・その1＞

イギリスの刑務所の現状について…………… アイフォール・スモウト/
(訳) 藤野京子

＜イギリスの行刑・その2＞(在外研究員報告)

20世紀末西洋監獄事情

—イングランドの女子刑務所から…………… 青野友美

保護観察処遇断想…………… 久保貴

＜世界の矯正・保護施設訪問 No.74＞

PSCニューボールドレベル…………… 青野友美

＜座談会＞「犯罪と非行」誌を語る…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

—座談会…………… 岩井敬介/
熊谷一雄/
土持三郎/
星野周弘/
守山正

性犯罪者と社会内処遇(I)

- カナダ・ブリティッシュコロンビア州における政策とその運用 …… 今福章二
- 更生保護と被害者
 - 被害者の声を通して考える …… 廣川洋一
 - 在外研究員短信 …… 小宮由美

115号 1998.02

特集：処遇前線の創意工夫

- <巻頭言>家庭における暴力 …… 岩男寿美子
- 刑事システムと犯罪者処遇 …… 吉岡一男
- 現代青少年の性意識 …… 矢島正見
- 非行臨床における家族療法の展開 …… 生島浩
- <特集>処遇前線の創意工夫
 - 東京家庭裁判所における保護的措置の新しい試み …… 柳沢恒夫
 - 少年院における社会適応訓練について
 - 社会復帰処遇の視点からの一考察 …… 田上俊
 - Rolling Stone 転がり続けて
 - 社会参加活動を効果的に展開するために …… 馬場剛
 - 奈良少年刑務所における処遇群別指導の現状と課題 …… 乾井智彦
- 性犯罪者と社会内処遇(II)
 - カナダ・ブリティッシュコロンビア州における政策とその運用 …… 今福章二
 - <事例研究>犯罪・非行と人格障害 …… 堀尾良弘
 - <在外研究員報告>海外の社会内処遇管見 …… 森徹
 - <世界の矯正・保護施設 No.75 >
 - Neighborhood Supervision の事務所 (米・ウィスコンシン州) …… 森徹
 - 訪問記 アメリカのBB・BS活動 …… 後上有里
 - <連載>女性犯罪の研究(I)
 - ジェンダー犯罪学への試み …… 細井洋子

116号 1998.05

特集：非行解明の新たな視座

- <巻頭言>
 - 刑事法学におけるパラダイムの転換 …… 大谷實
 - 犯罪・刑事情報学の構想
 - 犯罪・刑事情報の統制様式に
 - 関する研究序説 …… 竹村典良
 - 生活史の読み行為における直観の働きについて
 - 想像力との関連 …… 渡邊佳明
- <特集>非行解明の新たな視座
 - 非行における非社会的特質の変容 …… 安香宏
 - 非行原因の変遷 …… 麦島文夫
 - 青少年犯罪の質的变化とその要因関連 …… 間庭充幸
- <世界の矯正・保護施設 No.76 >
 - 精神科医療センター(カナダ) …… 井上隆
- <事例研究>J君の社会復帰への歩み
 - その援助過程の記録(その1) …… 中村泰章
- <在外研究員報告>カナダの行刑事情 …… 井上隆
- <レポート>
 - 仙台・泉が丘キャンプに集まった青年ボランティア
 - 第21回全国青少年ボランティア研修キャンプ …… 石川信一

<紹介>

- 第48回“社会を明るくする運動”に寄せて …… 平尾博志
- <連載>女性犯罪の研究(II)
 - ジェンダー犯罪学への試み …… 細井洋子

117号 1998.08

特集：スウェーデンの刑政と関連施策

- <巻頭言>非行少年の治療教育 …… 水島恵一
- 教育社会学から見た今日の青少年問題 …… 藤田英典
- 非行少年と家族
 - 家族に対するイメージを中心として …… 大川力
- ローテンブルクの中世刑事博物館
 - 南ドイツ周遊 刑事政策の旅 …… 来栖宗孝
- <特集>スウェーデンの刑政と関連施策
 - スウェーデンにおける行刑の概況 …… 大橋哲
 - スウェーデンにおける矯正行政と情報公開 …… グナル・エングストム/ (訳) 藤野京子
 - スウェーデンの薬物問題とその社会的対処 …… 清水新二
 - 挫折と期待、そして今
 - 素人カウンセラーの23年 …… 青木信夫
 - <事例研究>J君の社会復帰への歩み
 - その援助過程の記録(その2・完) …… 中村泰章
- <図書紹介>M. プラング著：
 - 鳥海百合子訳「東京の白い天使」 …… 安形静男
- <連載>女性犯罪の研究(III)
 - ジェンダー犯罪学への試み …… 細井洋子

118号 1998.11

特集：更生保護施設の現況

- <巻頭言>
 - 人間として正しい道をまっすぐに …… 稲盛和夫
 - 悪質商法の被害事例 …… 高橋良彰
- 教護院から児童自立支援施設への
 - 変革とその課題・展望
 - 児童福祉法改正をふまえて …… 山田勝美
 - 南ドイツ周遊—刑事政策の旅(補遺) …… 来栖宗孝
- <特集>更生保護施設の現況
 - 「更生保護施設」の生成と当面する課題 …… 山田憲児
 - 矯正から見た更生保護施設への期待 …… 加藤敏雄
 - 新しい「更生保護施設観」は生まれるか
 - 更生保護施設を交差する視線の超克 …… 山田勤一
 - 少年の複数薬物濫用の実態調査
 - 少年院在院生の調査から …… 中島富美子
 - 地域内処遇としての更生保護 …… 幸島聡
 - 日本における犯罪者の社会内処遇の
 - 多様化の新しい可能性 …… 梁田恵
 - 訪問記 北海道家庭学校を訪ねて …… 梅澤秀監
- <SERIES>海外研究動向(I)
 - ケンブリッジ大学犯罪学研究所 …… 守山正
- <図書紹介>
 - 後藤弘子著「法のなかの子どもたち」 …… 安形静男
- <連載>女性犯罪の研究(IV)
 - ジェンダー犯罪学への試み …… 細井洋子

119号 1999.02

特集：少年保護 50 年の軌跡

- <巻頭言>「基本的人論」体系の確立…………… 西原春夫
 非行の心理・社会学的理論と治療…………… 水島恵一
 <講演録>更生保護と BBS 運動の諸問題… 佐藤勲平
 <特集>少年保護 50 年の軌跡
 家庭裁判所と少年法
 一少年法の 50 年を振り返る…………… 後藤弘子
 少年非行 50 年の変化と現状
 一家裁調査官からみた非行少年の変化… 廣野武
 少年鑑別所 50 年の軌跡と展望…………… 末永清
 少年院運営の展開
 一時代の課題への対応…………… 保木正和
 保護観察処遇の施策 50 年の流れ…………… 清水和夫
 <特別寄稿>韓・日少年司法における
 先議制の比較…………… 崔鍾植
 <事例研究>「町の更生保護施設 S 会」…………… 大場玲子
 <SERIES>海外研究動向(II) マックス・
 プランク外国及び国際刑法研究所…………… 中空壽雅
 <連載>女性犯罪の研究(V・完)
 一ジェンダー犯罪学への試み…………… 細井洋子

120号 1999.05

特集：海外の犯罪対策

- <巻頭言>心の絆を結ぶ…………… 深澤道子
 児童虐待の病理とその対策…………… 岩井宜子
 直観分析法と非行
 一現実論の観点から…………… 渡邊佳明
 保護観察処遇実務私論…………… 山口透
 <特集>海外の犯罪対策
 イギリスにおける刑事政策の動向…………… 川本哲郎
 インドネシア少年裁判所法の概要…………… 太田達也
 インドの少年非行…………… 黒澤良輔
 マレーシア及びタイにおける
 犯罪者処遇制度…………… 小長井雅興
 ケニアにおける少年非行対策と課題…………… 今福章二
 <事例研究>現代の女子受刑者
 一生育歴と依存～薬物事犯者の特性…………… 有田千枝
 <レポート>
 「大阪府立青少年海洋センター」での 4 日間
 一第 22 回全国青少年ボランティア
 研修キャンプ…………… 寺田崇雄
 <SERIES>海外研究動向(III)
 スウェーデン犯罪防止委員会…………… 鮎川潤
 <紹介>第 49 回「社会を明るくする運動」に
 寄せて…………… 幸島聡

121号 1999.08

特集：行刑処遇の今日的課題—21 世紀の展望を踏まえて

- <巻頭言>安全の逆説…………… 村上陽一郎
 中・高生の逸脱関連行為と人びとの逸脱視… 米川茂信
 インターネット個人利用者のための
 ネットワーク犯罪対策…………… 原田豊
 <講演録>フランスにおける

少年矯正について…………… ヴィンセント・ユポー/
 (訳)小島まな美

- <海外情報>ラトヴィアの行刑…………… 大橋哲
 <特集>行刑処遇の今日的課題—21 世紀の展望を踏まえて
 被収容者に対する処遇の在り方…………… 鴨下守孝
 社会変化に対応した刑務作業とその課題… 小林良作
 受刑者に対する矯正教育の役割
 一改善更生、社会適応への働きかけ…………… 朝長正人
 行刑施設における医療—現状と課題…………… 宮嶋芳弘
 分類制度と処遇…………… 高田修
 国際化時代の外国人受刑者の処遇…………… 平田光史
 累犯受刑者の処遇…………… 中村賢二
 少年に対する保護観察は機能しているのか
 一少年保護観察対象者の「再犯率」
 を手掛かりとして…………… 生島浩/
 河原田徹
 <海外研究員報告>
 米国東部諸州の少年司法及び少年矯正…………… 山本貴祐

122号 1999.11

- <巻頭言>「社稷の興亡は匹夫も責あり」…………… 平岩外四
 <創刊 30 周年随想>「心の時代」に向かって 熊谷一雄
 刑事司法の比較文化的理解
 一更生保護における人間関係をもとめて… 守山正
 ネットワーク犯罪の現状と対策…………… 川崎友己
 更生保護史考補遺…………… 安形静男
 <書評>澤登俊雄著「少年法」—基本理念から
 改正まで…………… 榎本正也
 季刊「犯罪と非行」創刊 30 周年記念
 <座談会>社会内処遇の課題と展望…………… (司会)瀬川晃/
 所一彦/
 岩田昌司/
 赤塚康/
 鈴木一久/
 久保貴
 更生保護処遇の援助的側面と
 ジェンダーの視点…………… 横地環
 <研究報告>奈良少年刑務所における
 覚せい剤防止教育…………… 小西好彦
 <紹介>「更生保護 50 周年史」及び
 記念論文集「更生保護の課題と展望」…………… 高木俊彦
 季刊「犯罪と非行」
 創刊 30 周年主要論文等目録…………… 編集部

123号 2000.02

特集：刑事政策とボランティア

- <巻頭言>罪意識の心理…………… 小此木啓吾
 被害者問題と修復的司法
 一ニュージーランドの
 Family Group Conference を中心に…………… 前野育三
 現代青少年の特性と
 少年非行・少年犯罪の変質…………… 門脇厚司
 アメリカの薬物戦争政策の現状と問題点…………… 清水新二
 <特集>刑事政策とボランティア
 刑事政策における私事化の意義…………… 守山正

NPOによるセミフォーマルな犯罪統制
 —ガーディアン・エンジェルスの社会学 小宮信夫
 矯正施設におけるボランティア活動 …… 村井彰夫
 更生保護におけるボランティア
 —その現状と課題 …… 高木俊彦
 ≪実践活動の記録≫
 更生保護婦人活動 25 年を振り返って …… 井原克子
 最近の仮釈放の課題 …… 富田正造
 LD・ADHD と少年非行 …… 小栗正幸
 <レポート>社会参加活動=ウォークラリーの試みなど
 —第 23 回全国青少年ボランティア
 研修キャンプ …… 中澤康子

124 号 2000.05

特集：性的逸脱とその規制

<巻頭言>人づくりの基本 …… 西澤潤一
 ご挨拶「日立みらい財団」の発足にあたって… 熊谷一雄
 <特別寄稿>弁護士から見た矯正と保護 …… 森下忠
 更生保護における被害者支援(1)
 —釈放関連情報の提供と
 被害者の意見陳述を中心として …… 太田達也
 仮釈放及び保護観察から見た被害者問題 …… 松本勝
 EBP(エビデンス・ベースト・プラクティス)への道
 —根拠に基づいた実務を行うために …… 津富宏
 <特集>性的逸脱とその規制
 性犯罪に対しての男と女の構図
 —大学生の調査から …… 矢島正見
 児童買春等処罰法の運用と課題 …… 木村光江
 性暴力の性質並びにその評価と
 処遇について …… 藤岡淳子
 非行少年に見られる「思いやり」と道徳観 …… 大川力 /
 出口保行
 無期刑を通して見た
 イギリス犯罪者処遇の動向 …… 浜井浩一 /
 吉田研一郎
 <書評>「更生保護の課題と展望」
 (更生保護制度施行 50 周年記念論文集) …… 後藤弘子
 <図書紹介>「少年鑑別所 50 年の歩み」 …… 川崎道子
 <紹介>
 第 50 回「社会を明るくする運動」に寄せて …… 幸島聡

125 号 2000.08

特集：社会内処遇に関する保護司の意識

<巻頭言>一冊の本に想う …… 一番ヶ瀬康子
 図説・関係修復正義：被害者司法から
 関係修復正義への道のりは近くにありや …… 西村春夫 /
 細井洋子
 更生保護における被害者支援(2)
 —釈放関連情報の提供と被害者の
 意見聴取を中心として …… 太田達也
 アメリカ合衆国のメーガン法の成立と
 その実際の帰結 …… 平山真理
 <特集>社会内処遇に関する保護司の意識
 —「少年法研究会」報告
 序 保護司調査実施の目的と経緯および
 調査の概要 …… 澤登俊雄

保護司から見た保護観察のあるべき姿 …… 高内寿夫 /
 原田豊 /
 梅澤秀監
 保護観察と保護司の協働態勢 …… 黒澤美絵 /
 後藤弘子 /
 荒木伸怡
 望ましい保護観察官像 …… 中條晋一郎 /
 横山実 /
 崔鐘植
 あとがき …… 荒木伸怡
 スウェーデンにおける
 電子的統制を伴う強化観察
 —拘禁の施設外執行 …… 坂田仁
 ロール・レタリング(役割交換書簡法)による
 生と死の教育
 —中学校における実践報告 …… 才田幸夫 /
 春口徳雄
 更生保護施設で自立を目指す女性達 …… 杉原紗千子

126 号 2000.11

特集：21 世紀の刑事政策—その課題と展望

<巻頭言>マス・コミと犯罪 …… 岩井弘融
 <特集> 21 世紀の刑事政策—その課題と展望
 21 世紀を迎える刑事政策の現実と将来像 …… 宮澤浩一
 21 世紀の犯罪学
 —新しい犯罪学の動向と展望 …… 鮎川潤
 社会の変化と犯罪・非行の動向 …… 星野周弘
 犯罪被害者実態調査から見た
 刑事司法と被害者 …… 安東美和子
 行刑制度をめぐる課題と展望 …… 澤田健一
 少年矯正を巡る課題と展望 …… 林和治
 社会内処遇制度をめぐる課題と展望 …… 山田憲児
 連載(1)「構内作業」から「開放的処遇」へ
 —構外作業の変遷に見る日本行刑 …… 小野義秀
 <世界の矯正・保護施設>
 マリオン少年院(オハイオ州) …… 高松茂之
 <海外研究報告>アメリカ、イギリスにおける
 少年犯罪の動向 …… 高松茂之
 <財団レポート>
 「竹内基金」による
 海外更生保護関係者の招聘について …… 編集部

127 号 2001.02

特集：青少年の薬物問題をめぐって

<巻頭言>わが国の犯罪と世間 …… 阿部謹也
 少年犯罪の「第 4 の波」と改正少年法 …… 瀬川晃
 少年司法における恥と謝罪の意義 …… 徳岡秀雄
 修復的司法の理論的・実務的課題と
 日本における活用可能性 …… 染田恵
 <特集>青少年の薬物問題をめぐって
 中・高校生の薬物乱用に対する教師の認識と
 薬物乱用予備軍の特徴 …… 小宮山要
 少年院における薬物乱用者にする処遇 …… 浅野千明
 更生保護の薬物処遇 …… 横地環
 ポストモダン・カオス・複雑系犯罪学序説 …… 竹村典良

<講演録>さげすみから救済へ
 一犯罪者の行動に対する矯正処遇の
 効果の測定 …………… トーマス・カステラーノ/
 (訳)原田隆之

「社会内処遇に関する保護司の意識」
 一「少年法研究会」報告を読む …………… 西川正和

<特別寄稿>更生保護の創始者
 「川村矯一郎」の顕彰碑建立まで…………… 直本享子

128号 2001.05

特集：矯正をめぐる国際情勢

<巻頭言>うそをつかない 隠さない…………… 増井清彦
 重大な青年犯罪と闘うゼロ・
 トレランス政策の限界…………… ピーター・グラボスキー/
 …………… (訳)小宮信夫

和解プログラムについての一考察
 一ノルウェーとフィンランドの経験に学ぶ… 小長井賀興

<特集>矯正をめぐる国際情勢
 グローバリゼーションと矯正 …………… 山口昭夫
 外国人受刑者処遇の実際と諸問題 …………… 中島富美子
 国際化の進展と被収容少年の処遇 …………… 小山馨
 国際受刑者移送制度導入の意義と諸問題
 一矯正の立場から …………… 西本仁久
 矯正の未来一特に情報公開と
 外国人受刑者の増加について …………… 赤塚康
 連載(II)「集治監」の興廃
 一中央監獄・開拓殖民監獄・
 釜山監獄の変遷 …………… 小野義秀

更生保護施設の処遇機能充実化のための基本計画
 一21世紀の新しい更生保護施設を
 目指すトータルプラン …………… 滝田裕士

研修の新しい試み
 一第24回全国青少年ボランティア
 研修キャンプ …………… 中村和博

<紹介>第51回
 “社会を明るくする運動”に寄せて…………… 幸島聡

129号 2001.08

特集：非行臨床の今日的課題

<巻頭言>
 WHOの健康の定義と犯罪・非行…………… 吉川武彦
 新世紀における犯罪者処遇
 一矯正保護審議会「提言」に触れて …………… 守山正

<特集>非行臨床の今日的課題
 行為障害の家族療法 …………… 石川義博
 非行臨床の基本問題
 一処遇上の課題と対応策 …………… 生島浩
 非行臨床と児童相談所 …………… 柴田長生
 少年鑑別所における資質鑑別の今日的課題 紀恵理子
 保護観察官のトレーニングの実際 …………… 西瀬戸伸子

<海外情報>
 アメリカ合衆国州立裁判所における研修実録
 一インターンシップ素描 …………… 脇本雄一郎

<海外研修員報告>
 タイは若いうちに行け
 一留学・JICA派遣体験記 …………… 小宮由美

イギリスの保護観察所…………… 穂坂英樹

130号 2001.11

特集：少年による暴力事犯の実際と背景

<巻頭言>刑事司法をめぐる国際的な動き… 長島敦
 暴力の心理過程とパーソナリティ…………… 大淵憲一

<特集>少年による暴力事犯の実際と背景
 少年の暴力犯罪の現状と問題 …………… 桑原尚佐
 被害者遺族との関わり …………… 中田隆哲
 暴力事犯少年等に対する少年院に
 おける教育処遇 …………… 日下部隆
 非行少年における暴力行為の被害経験
 一家族以外からの被害経験を中心に …… 古田薫

<日本行刑史(III)>
 米軍占領下における「行刑改革」…………… 小野義秀

<海外情報>シンガポールの保護司制度…………… 柿原幹子

<海外研修員報告>
 アメリカ合衆国の少年矯正施設を訪ねて…………… 鈴木明人

131号 2002.02

特集：過剰収容下の矯正/SSTの理論と実際

<巻頭言>非行理解のパラダイム…………… 麦島文夫

<論説>精神障害を有する犯罪者の
 新たな処遇のあり方を考える…………… 山上皓

<特集>過剰収容下の矯正
 行刑における過剰収容 …………… 梅崎裕一
 高率収容下の少年院処遇
 一組織管理と処遇環境の維持 …………… 向井義
 増加する刑務所人口と犯罪不安 …………… 浜井浩一

<講演録>
 21世紀を迎えてのBBSの新しい展開…………… 佐藤勲平

<特集>SSTの理論と実際
 認知行動療法に基づく社会的行動学習の援助
 一司法分野におけるSST …………… 前田ケイ
 新潟少年学院におけるSST …………… 品田秀樹
 更新会におけるSSTの実施状況 …………… 高橋和雄

<処遇の試み>
 薬物対象者に対する保護観察の試み…………… 畠山伸一郎

<在外研究報告>
 連合王国における
 外国籍保護観察対象者の処遇…………… 山田浩司

132号 2002.05

特集：更生保護施設

<巻頭言>「改革」の時代に寄せて…………… 松尾浩也

<論説>
 非行要因としての「未成熟」について…………… 犬塚石夫

<特集>更生保護施設
 更生保護施設における
 社会復帰処遇について …………… 宮澤浩一
 更生保護施設における
 処遇機能強化の課題と展望 …………… 太田達也
 更生保護施設の概要と今後の展望 …………… 小林淳雄
 更生保護施設帰住者の特質と
 更生保護施設への期待 …………… 小柳武

《ステップアップ・プロジェクトの展開》

処遇の差異と受容

- 長期刑仮出獄者中間処遇の現在、そしてゆくえ…………… 山田勘一
- 地域の社会資源を活用した処遇プログラム
- 「女性の健康を考える会」について…………… 西村朋子／福田順子

更生保護施設と地域社会との交流

- 「子育て支援活動」について…………… 鶴田俊男

《更生保護事業の先覚者》

- 更生保護の礎となった人々…………… 安形静男

＜海外研修員報告＞

- 英国における刑務所 P F I 事業について…………… 吉野智

133 号 2002.08

特集：交通犯罪

＜巻頭言＞

犯罪者処遇論におけるコペルニクス的発想の転換を

- 被害者との関係回復と地域社会の受け入れ調整…………… 諸澤英道

＜特集＞交通犯罪

交通犯罪者の処遇

- 危険運転致死傷罪の新設に際して…………… 川本哲郎
- 交通犯罪被害者が置かれている現状と支援の必要性…………… 大久保恵美子
- 市原刑務所における交通事犯受刑者処遇の現状…………… 佐藤克巳
- 暴走族類型対象者に対する処遇の現状
- 暴走族事件対策班レポート…………… 名古屋保護観察所
- 交通保護観察再考
- 交通事犯保護観察対象少年における再犯状況を中心として…………… 岡田和也

被害者・加害者メデイエーションにおける

仲介者の役割とその養成

- ミネソタ大学におけるメデイエーター・トレーニング…………… 辰野文理

韓国における「青少年の性保護に関する法律」

- 性犯罪者に対する身上公開制度の概要と若干の考察…………… 藤本哲也／姜來

欧州犯罪学会 (E S C) と

- 第 1 回大会 (ローザンヌ会議)…………… 安部哲夫

犯罪の有効な防止策は何か? (翻訳)

- アメリカ政治社会科学会年報：第 578 号から…………… 津富宏

＜海外研修員報告＞

- カナダ・オンタリオ州矯正省における官民協力…………… 内田雅人

134 号 2002.11

特集：薬物依存

- ＜巻頭言＞心で開く…………… 宮本美沙子

＜論説＞

最近のアメリカ合衆国における

- 刑務所の民営化の現状と課題…………… 藤本哲也

＜特集＞薬物依存

薬物乱用・依存をめぐる

- 概念・臨床・歴史…………… 福井進
- 薬物依存者の「更生」援助について…………… 菅沼登志子
- 薬物・アルコール問題ケースへのアプローチ～更生保護の現場から～…………… 正木恵子
- 薬物乱用・依存者に対する処遇の現状と今後の課題…………… 辰巳輝昭
- 児童自立支援施設の現状と今後の課題…………… 打田信彦

北米におけるサイコパスの診断と

処遇をめぐる最近の動向

- ロバート・D・ヘア博士の P C L - R を中心に…………… 小野広明

＜海外研修員報告＞

- 英国の保護観察所における一般的犯罪行動プログラム…………… 多久島晶子

135 号 2003.02

特集：現代犯罪予防論

＜巻頭言＞

- 法と臨床との豊かな共同を目指して…………… 山口幸男

＜特集＞現代犯罪予防論

- 犯罪予防の現代的意義
- 環境犯罪学の展開…………… 守山正
- 「割れ窓」理論に基づく地域の犯罪予防について…………… 小林寿一
- 住環境の整備を通じた犯罪予防…………… 山本俊哉
- 再被害化の予防…………… 渡邊泰洋
- ＜日本行刑史 (IV) ＞分類制度の発達…………… 小野義秀
- 国連アジア極東犯罪防止研究所の軌跡と展望…………… 田辺泰弘
- 転換期にある社会問題対策
- 排除から統合へ…………… 萩原康生
- 薬物問題の現状と対策について…………… 伊藤英明

136 号 2003.05

特集：暴力組織関係者

- ＜巻頭言＞犯罪者観をめぐる…………… 大川力

＜特集＞暴力組織関係者

- 人的要素から見た暴力団の現状と対策…………… 伊藤隆行
- 矯正施設における暴力団関係者処遇に関する今日的課題…………… 滝本幸一
- 台湾の組織犯罪
- 中国大陸およびおよび日本との比較を含めて…………… 李傑清
- 修復的司法に関する一考察
- 被害者支援の立場から…………… 長井進
- 安全の市場化
- リスク社会における犯罪予防…………… 伊藤康一郎
- スクールカウンセラーをめぐる
- 歴史、現状と課題…………… 羽間京子
- スクールカウンセラーの一日…………… 砂原紗千子
- ケニアの少年司法制度整備に関する国連アジア極東犯罪防止研究所の支援活動及び児童保護司制度の現状などについて…………… 染田恵

137号 2003.08

特集：医療観察

<巻頭言>新たな社会のパラダイムを求めて… 森田洋司

<特集>医療観察

「心神喪失等の状態で重大な他害行為を

行った者の医療及び観察などに関する法律」

について …… 前田雅英

日本の精神医療と触法精神障害者問題 …… 武井満

国際受刑者移送法について …… 大橋哲

被害者支援活動の実際と実践の中で感じること

—被害者が置かれている現状と

被害者支援活動に求められるもの …… 川崎政宏

犯罪被害者からの連絡と要望 …… 辻裕子

日系外国人少年の保護観察

—東海地方における担当保護司への

インタビュー調査から …… 鮎川順／

奥野真梨子

監獄教誨の制度化と宗教 …… 徳岡秀雄

<海外研修員報告>

英国における非行少年の調査票

—リスクアセスメントシステム構築の試み… 菅野哲也

英国の保護観察所の最近の動向 …… 石川祐介

138号 2003.11

特集：女性と犯罪

<巻頭言>総合犯罪学の確立を目指して… 小田晋

<特集>女性と犯罪

女性と犯罪 …… 藤岡淳子

最近の女子非行の動向と少年院の処遇 …… 渡邊俊子

女子犯罪と成人矯正 …… 柏原智子

保護観察女性対象者に対する処遇

—保護司の担当経験などを踏まえて …… 浦野浩昭

「関係性の病理」から「内面性の病理」へ

—少年犯罪のリスク化が意味するもの …… 土井隆義

犯罪・非行臨床における

精神障害のある対象者への取組み …… 生島浩

<日本行刑史(V)>

監獄＝刑務所における「教誨」の変遷 …… 小野義秀

<刑事司法分野におけるNGOの活動>

アジア刑政財団の活動と第11回

国連犯罪防止コンGRESSについて …… 敷田稔

139号 2004.02

特集：少年法と少年処遇

<巻頭言>被害者学の展望 …… 大谷實

<特集>少年法と少年処遇

改正少年法とその運用 …… 齊藤豊治

改正少年法の現状と展望 …… 酒井安行

少年司法を活性化するために

—年齢と責任 …… 藤原正範

今、少年刑務所では！

—川越少年刑務所における

青少年受刑者処遇の実際 …… 服部善郎

少年院処遇の現状について

—愛知少年院の現状の考察をととして …… 四方光

児童虐待：子どもと親の現状

—全国統計と実務からの報告 …… 倭文真智子

行刑における修復的正義

—(再)社会化・修復的行刑への道 …… 吉田敏雄

140号 2004.06

特集：主要各国の終身刑の実情

<巻頭言>「矯正医学」と疾病概念

—司法と医学の狭間で …… 大橋秀夫

<特集>主要各国の終身刑の実情

わが国における死刑・無期刑 …… 岩井宜子

イギリスの終身刑 …… 守山正

ポストゲノム時代の

「無期自由刑」のあり方について

—ドイツにおける死刑に代わる

「無期自由刑」と社会治療モデルの

復活から学ぶもの …… 加藤久雄

フランスにおける終身刑 …… 新倉修

アメリカ合衆国における終身刑について …… 椎橋隆幸

終身刑について

—矯正実務家の立場から …… 長谷川永

無期懲役受刑者に関する研究 …… 増田哲三

東京都における精神科医療の実状

—特に触法精神障害者への

適切な対応と担当者のために …… 飯屋暢聡

141号 2004.08

特集：来日外国人犯罪

<巻頭言>

矯正教育のさらなる発展のために …… 保木正和

<特集>来日外国人犯罪

出入国管理の現状について …… 福山和昭

最近の来日外国人犯罪について …… 民野健治

外国人被収容者の処遇上の問題等について …… 竹中樹

女性であり外国人である受刑者とともに

—過去20年を振り返って …… 青野友美

<日本行刑史(VI)>「戒具」近代化の道のり… 小野義秀

家庭裁判所の調査における

「保護者に対する措置」 …… 佐々木光郎

スウェーデンの制裁制度 …… 坂田仁

アパリ、ダルクが提供可能な薬物自己使用

事犯者に対する薬物依存症回復プログラム

—米国ドラッグ・コート制度を

参考にして …… 尾田真言

142号 2004.11

特集：矯正処遇の現状と展望

<巻頭言>比較の中の行刑改革

—二十一世紀の行刑のあるべき姿とは …… 宮澤浩一

<特集>矯正処遇の現状と展望

行刑施設における矯正処遇等の改革を

—監獄法の抜本的改正に向けて …… 南博方

行刑改革会議提言を受けた取組みの現況 …… 林眞琴

行刑処遇のより良き将来に向かって …… 中原孝文

矯正研修における人権研修について …… 小野記忠

少年院の処遇—現状と課題……………松田美智子
少年処遇の変遷(1)第1章～第3章……………徳岡秀雄
親子間葛藤の克服と親子関係の再生……………北村千裕
<海外研修員報告>
英国の保護観察サービスにおける
「公衆保護」のあり方について……………石井智之

143号 2005.02

特集：児童福祉と少年司法（その1）

<巻頭言>いい懲役、悪い懲役……………堀田力
<特集>児童福祉と少年司法(その1)
いま、なぜ「行動連携」なのか
—学校における問題行動への
対応のあり方と地域社会……………森田洋司
親権という砦の中の悲劇
—学校を通して見えてくる子ども虐待の
状況と家族への支援と介入のあり方…玉井邦夫
学校における問題行動への対応と課題
—出席停止制度をめぐる
中学校教師のジレンマ……………八並光俊
自動自立支援施設
—そこで何が行われているのか……………富田拓
子どもの危機に臨床家はいかに立ち向かう
ことができるか
—非行臨床学の発送……………生島浩
『非行少年』から教わったこと……………青島多津子
罰金刑の執行について……………川本哲郎
少年処遇の変遷(2)(完)第4章～第5章……………徳岡秀雄

144号 2005.05

特集：児童福祉と少年司法（その2）

<巻頭言>司法制度改革—官から民へ……………松尾邦弘
<論説>ユートピアとしての修復的司法……………瀬川晃
<特集>児童福祉と少年司法(その2)
児童福祉と少年司法との協業と分業
—諮問第72号と法制審答申をめぐる…服部朗
少年非行における児童福祉の役割
—児童相談所の実態を踏まえて……………才村眞理
児童自立支援施設入所児童の特徴……………阿部恵一郎
一般市民における児童虐待経験
—アンケート調査・
聞き取り調査結果を踏まえて……………寺戸亮二/
……………藤野京子
<日本行刑史(VII)>
刑務作業120年の軌跡(前)……………小野義秀
PFI手法による刑務所の整備・運営事業…西田博
フランスの少年非行の現状と処遇
—éducateur(エデュカター)の処遇姿勢を
中心として……………羽間京子

145号 2005.09

特集：仮釈放と保護観察

<巻頭言>社会福祉が忘れたこと
—更生保護と地域社会の連携を求めて……………炭谷茂

<特集>仮釈放と保護観察
無期刑受刑者の社会復帰
—社会復帰促進のための仮釈放のあり方…富田正造
保護観察の現状と仮題……………後藤弘子
保護観察官と保護司の協働態勢について
—保護司1年を振り返って……………松本勝
更生保護における学校との連携……………小野篤郎
「保護司の活動実態と意識に関する調査」の
結果から……………押切久遠
無期刑仮釈放者の恩赦事例……………編集部
<日本行刑史(VIII)>
刑務作業120年の軌跡(後)……………小野義秀
少年保護団体の生成と消滅
—占領行政の衝撃……………安形静男
北アイルランドにおける二つの
リストラティブ・ジャスティス(前)……………渡邊泰洋

146号 2005.11

特集：監獄法改正

<巻頭言>「監獄法改正」について……………横田尤孝
<特集>監獄法改正
刑事施設・受刑者処遇法下における矯正の仮題
—矯正処遇を中心として……………太田達也
監獄法改正
—刑事施設及び受刑者の処遇等に関する
法律の成立……………北村篤
刑事施設及び受刑者の処遇等に関する
法律の概要……………名取俊也
刑事施設・受刑者処遇法と
矯正処遇の充実について……………名執雅子
新法への期待と今後の課題……………柴田元始
北アイルランドにおける二つの
リストラティブ・ジャスティス(後)
—少年司法と地域司法におけるRJ……………渡邊泰洋
修復的司法は新たなユートピアか
—少年院の「被害者の視点を取り入れた教育」
からの考察……………緑川徹
<海外研修員報告>
アメリカにおける刑務所内電子監視
—ICタグを用いた受刑者管理の実情…赤田美穂
ブリティッシュ・コロンビア州
(カナダ)の更生保護……………稲田美津代

147号 2006.02

特集：更生保護施設の処遇

<巻頭言>保守主義への回帰、か……………谷川和穂
<特集>更生保護施設の処遇
SSTが更生保護施設の処遇として
定着するために……………前田ケイ
更生保護施設の変貌……………板谷充
更生保護施設における被保護者処遇の進展
—更生保護施設ステップアップ・
プロジェクトと処遇開発計画を
振り返って……………荒木龍彦
更生保護施設における
処遇機能充実化の歩み……………西岡総一郎

更生保護施設に集団処遇を根付かせる
 一報徳更生寮での取り組み
 (STTを中心として) …………… 石井精司
 処遇施設ということの意味 …………… 山田勘一
 更生保護施設における
 処遇の充実強化の現状と今後の課題
 一梅香寮の処遇の特色 …………… 古賀博和
 中間処遇制度の変遷と今後の展望 …………… 山田浩司
 韓国における青少年性保護法上の
 身上公開制度 …………… 崔鐘植

148号 2006.06

特集：薬物乱用と依存

<巻頭言> 少年達とどう向き合うべきか …… 長尾立子
 <特集> 薬物乱用と依存
 薬物乱用の恐ろしさとその対策 …………… 栗原久
 最近の薬物情勢とその対策について …………… 滝澤依子
 刑事施設における薬物依存離脱指導
 一刑事施設及び受刑者の処遇等に関する
 法律の施行に向けて …………… 名執雅子
 横浜刑務所における覚せい剤事犯受刑者に
 対する指導の実施状況について …………… 垣野敏彦
 薬物問題へのアプローチ
 一少年院における実践から …………… 荘司みどり
 簡易尿検査を活用した保護観察処遇の実施
 状況について …………… 生駒貴弘
 覚せい剤事犯者に対する簡易尿検査を
 用いた保護観察処遇について …………… 南元英夫
 薬物依存症者による自助グループ
 “ダルク”について …………… 嶋根卓也
 薬物依存症の治療が受けられる環境作り …… 和高優紀
 行為障害と発達障害 …………… 近藤日出夫
 英国の保護観察サービスの変革とパートナーシップ(前)
 一競争と協働の両立を求めて …………… 河原田徹

149号 2006.09

特集：性犯罪

<巻頭言>
 最近の犯罪動向と治安悪化の背景 …………… 中井憲治
 <特集> 性犯罪
 性非行の査定と治療の概要 …………… 針間克己
 警察による性犯罪対策 …………… 青山彩子
 法務省における性犯罪者処遇プログラムの
 策定経緯とその基本的枠組みについて …… 名執雅子・
 鈴木美香子
 刑事施設における
 性犯罪者処遇プログラムについて …………… 橋本牧子
 保護観察所における
 性犯罪者処遇プログラムについて …………… 多久島晶子
 性犯罪者に対する保護観察処遇について
 一性犯罪者処遇プログラムの
 実施に向けて …………… 東京保護観察所特別処遇実施班
 (大谷治子・
 藤山信彦・
 綿引久一郎・
 山口真美)

アメリカにおける性犯罪者対策 …………… 藤本哲也
 イギリス性犯罪対策の概要 …………… 守山正
 スウェーデンにおける性犯罪対策
 一性犯罪規定・性犯罪者対策・
 被害者対策の観点から …………… 矢野恵美

英国の保護観察サービスの変革と
 パートナーシップ(後)
 一競争と協働の両立を求めて …………… 河原田徹
 <海外研修員報告> ドイツの少年矯正の現状
 一統計資料を素材として …………… 黒武者英世

150号 2006.12

特集：高齢者の犯罪と処遇

<巻頭言> 更生保護制度改革の提言 …………… 野沢太三
 <特集> 高齢者の犯罪と処遇
 高齢犯罪者の処遇上の課題 …………… 大場玲子
 高齢受刑者の処遇の現状と課題 …………… 津秀樹
 高齢受刑者保護における
 福祉等関係機関の援助をめぐる …………… 高村賀永子
 更生保護施設における
 高齢者処遇をめぐる諸問題 …………… 鈴木庄市
 欧米における「デシスタンス (desistance)」研究の状況
 一犯罪常習者が犯罪を止めるとき …………… 守山正
 犯罪防止における企業の社会的責任 …………… 熊谷一雄
 執行猶予者保護観察法の改正について …………… 山田憲児
 修復的司法プログラムの評価研究
 一被害者・加害者の満足感、
 被害弁償及び再犯 …………… 浅野正
 フィンランドにおける
 性犯罪受刑者処遇・性犯罪被害者対策 …………… 齋藤実

151号 2007.03

特集：医療観察制度実施1年

<巻頭言>
 現代家族における
 親と子一問題の質的転換へ …………… 飯長喜一郎
 <特集> 医療観察制度実施1年
 心神喪失者等医療観察法の施行状況と
 保護観察所の業務の概要について …………… 弥永理絵
 心神喪失者等医療観察法制度の実状と課題
 一入院および通院治療を中心に …………… 吉川和男
 医療観察法と精神保健観察
 一法の意義と課題 …………… 町野朔
 医療観察制度における
 指定入院医療機関の施設概要と機能 …………… 三澤孝夫・
 澤恭弘
 社会復帰調整官の業務にかかる現状 …………… 新谷和永
 精神障害受刑者の処遇 …………… 野村俊明・
 岩堀武司
 解き明かし・非行臨床 …………… 生島浩
 犯罪白書から読む最近の刑事政策 …………… 中川利幸
 スウェーデンの矯正保護組織の変更 …………… 坂田仁
 平安京のスーパー刑務官「看督長」再考 …………… 滝本幸

152号 2007.06

特集：少年処遇機関の連携

- <巻頭言> まちづくり…………… 矢島正見
- <特集> 少年処遇機関の連携
- 非行少年の処遇に関わる機関の連携…………… 鮎川潤
- 家庭裁判所における少年調査の現状と課題…………… 須藤明・宮崎聡
- 少年鑑別所と関係機関等との連携について…………… 久保勉
- 少年院の処遇の現状と課題
- 処遇の連携を中心に…………… 荘司みどり
- 少年院仮退院審理の一つのスタンス…………… 岡本祈一
- 少年に対する保護観察処遇の現状と課題
- 処遇機関の連携をめぐる…………… 久保貴
- 修復的司法の現在・将来
- 連載をはじめるにあたって…………… 細井洋子・西村春夫・高橋則夫
- <海外研修員報告>
- カナダ連邦における成人犯罪者の処遇…………… 角田亮
- 司法・立法は「世論」とどのように向き合うべきか?
- 海外の研究に基づいて…………… 佐藤舞

153号 2007.08

特集：少年院の運営と処遇

- <巻頭言> BBSの幅広い活動…………… 佐藤勲平
- <特集> 少年院の運営と処遇
- 少年院処遇に期待するもの
- 教育学の立場から…………… 広田照幸・平井秀幸
- 少年院運営の現状と課題…………… 柿崎伸二
- 少年院における被害者の視点を取り入れた教育
- 運用の実情と課題…………… 村尾博司
- 発達障害等精神的問題を有する少年に対する処遇
- 運用の実情と課題…………… 田中徹
- 少年院における「保護者への働き掛け」について…………… 光岡浩昌
- 就労支援～多摩少年院における取組…………… 松本誠司・新井秀人・増田督
- 低年齢少年処遇の実情と課題…………… 柳川芳久
- 自由刑終了後の犯罪者の監視
- フランスの最近の再犯防止策…………… 網野光明
- 学校における修復的実践の展望…………… 竹原幸太
- 更生保護施策の新分野…………… 吉田淳一
- 保護観察対象者に生活状況報告書を提出させる試みについて…………… 鈴木康之

154号 2007.12

特集：更生保護改革

- <巻頭言>
- ストックホルム犯罪学賞の創設と日立みらい財団…………… 熊谷一雄

<特集> 更生保護改革

- 更生保護改革への期待
- 更生保護法制定の意義と今後の課題…………… 川出敏裕
- 更生保護制度改革…………… 柿澤正夫
- 更生保護法の概要について…………… 吉田雅之
- 更生保護の組織改編と研修体系の見直し…………… 吉田研一郎
- 就労支援の現状と課題
- 保護観察所の現場から…………… 廣田玉枝
- 沼田町就業支援センターの開所を迎えて…………… 土公千鶴
- 更生保護法への期待と今後の課題…………… 佐藤繁實
- 児童虐待と修復的実践…………… 小長井賀與
- <海外研修員報告>
- オーストラリア
- ニューサウスウェールズ州における性犯罪者処遇プログラム…………… 椿百合子
- ブリティッシュ・コロンビア州(カナダ)の性犯罪者処遇と新たな挑戦…………… 神谷昌利

155号 2008.02

特集：刑事施設の現状と課題

- <巻頭言> 中国刑事法との20年…………… 西原春夫
- <特集> 刑事施設の現状と課題
- 行刑新時代への期待と課題…………… 安部哲夫
- 刑事施設視察委員会の現状と課題…………… 富山聡
- 川越少年刑務所における矯正教育の現状と課題…………… 林和治
- 栃木刑務所における制限の緩和と優遇区分の現状について…………… 橋本洋子
- 開放的施設における外部通動作業と外出の現状と課題…………… 磯田捨二
- 刑事施設における外部交通の現状と課題…………… 佐伯紀男
- PFI刑務所における新しい矯正処遇について…………… 吉野智
- 不服申し立て制度の現状等…………… 大串建
- フィンランドにおける過剰収容状況下での就労支援…………… 齋藤実
- ドメスティック・バイオレンスにおける修復的司法プログラムの課題と展望…………… 宿谷晃弘
- 自由制限刑の提言…………… 坂田仁
- 保護観察って、なんですかもう一度、理念論争を！…………… 松本勝

156号 2008.06

特集：刑事政策を支えるボランティア

- <巻頭言> 国際文化貢献へのある思い…………… 西澤潤一
- <特集> 刑事施策を考えるボランティア
- 刑事政策を支えるボランティアに期待するもの…………… 岩井宜子
- 東京における少年補導の現状と課題
- 直接補導に携わるボランティアの活動を中心にして…………… 松村一雄
- 家庭裁判所に関与するボランティアの現状と課題…………… 穂利透
- 家庭裁判所の現状と課題
- 宗教教誨への理解を深めるために…………… 近藤哲城
- 篤志面接委員の活動の現状と課題…………… 保木正和

更生保護ボランティアの現状と課題 …… 高木俊彦
海外の更生保護ボランティア制度の概要 …… 橋本昇
児童虐待の現状とその防止等のための課題 …… 庄司順一
イギリス保護観察 100 年
～回顧と展望～ …… 守山正
罪を犯した障害者との関わりの中で …… 山本譲司

157 号 2008.08

特集：累犯者の処遇と交通犯罪

<巻頭言>初めて考えたこと …… 尾池和夫
<特集>累犯者の処遇と交通犯罪
犯罪前歴者の再犯防止の課題と展望 …… 村井敏邦
犯罪等の分析に基づく日本における
再犯の実態とその効果的対策 …… 染田恵
犯罪前受刑者の処遇の現状と課題
～名古屋刑務所における
再犯防止に向けた取組みについて～ …… 井上和則
事例からみる、更生保護における
多彩な機関及び団体等との連帯 …… 辛島聡
交通事犯の法規制をめぐる現代的課題 …… 今井猛嘉
交通指導取締りの現状と課題 …… 秋山康裕
交通事犯受刑者の処遇の現状と課題 …… 永橋賢三
交通事故被害者の実態と
その支援について …… 富田信徳
保護観察における
再犯防止の取組みについて …… 田中武夫
イギリスにおける
リストラティブ・ジャスティスの問題点 …… 楊嘩

158 号 2008.12

特集：地域社会の犯罪予防

<巻頭言>日本の犯罪・非行研究が
あまり進まない4つの理由 …… 谷岡一郎
<特集>地域社会の犯罪予防
地域社会の力と犯罪予防
一般予防と特別予防の両立 …… 前田雅英
家庭教育における実践と課題
一親子教室の歩みから一 …… 加藤邦子
地域の非行防止活動の効果的な態様について
一少年の社会参加活動を中心に一 …… 小林寿一
地域社会における
非行予防支援機関としての少年鑑別所
一鑑別による更生支援一 …… 石毛博
保護観察の犯罪予防機能 …… 吉中信心
更生保護における犯罪予防活動の現状と課題
一地域社会における
犯罪抑止力強化の取組一 …… 関口裕
地域社会における防犯活動の実践
一子供を犯罪から
守る活動を中心として一 …… 西内勝太郎
犯罪者処遇を規定するのは
行為の性質か年齢か …… 徳岡秀雄
更生保護施設にカウンセリングの試み(1)
一常習累犯窃盗で9入のS女の場合一 …… 杉原紗千子
<海外研修員報告>
カナダ・ブリティッシュコロンビア州における

ハイリスクな犯罪者に対する取組について …… 林 寛之

159 号 2009.02

特集：社会復帰と就労支援

<巻頭言>
犯罪者の「社会復帰と就労支援」に対する思い …… 狩野安
<特集>社会復帰と就労支援
ソーシャル・インクルージョンの課題と展望
～私の行政経験と
社会的実践活動から考える～ …… 炭谷茂
刑務所出所者等に対する就労支援について …… 西村稔
長野刑務所における就労支援 …… 里忠晴
女性受刑者と社会復帰 …… 上出晶子
官民協働刑事施設における就労支援
～美弥社会復帰促進センターの取組み …… 小粥展生
少年院における就労支援
～北海少年院における運用の実情と課題 …… 堀口達也
保護観察所における就労支援の実践について
一きめ細やかな就労支援を目指して一 …… 濱近羊子
沼田町就労支援センターの
運営状況について …… 小林淳雄
国際比較のなかの日本の生命刑 …… 王雲海
イギリスにおける「ASBO」制作の展開
～若者の反社会行動への対応 …… 渡邊泰洋

160 号 2009.05

特集：現代社会と刑事法の動向

<巻頭言>『素人の異論・暴論』 …… 永井和之
<特集>現代社会と刑事法の動向
刑事立法の時代
一現状と課題一 …… 井田良
被収容者処遇法と更生保護法 …… 安部哲夫
少年法改正と少年保護立法 …… 葛野尋之
「家庭内暴力」に関する法的対応とその課題
～いわゆる「虐待防止三法」の制定と
改正をめぐる動向を中心として～ …… 朴元奎
経済活動の規制に関する刑事立法の動向 …… 神例康博
交通犯罪をめぐる近年の交通立法 …… 亀井源太郎
犯罪被害者のための施策に関する立法 …… 富田信徳
インターネット犯罪関係の立法 …… 園田寿
組織犯罪・テロ犯罪と刑事立法 …… 佐久間修
裁判員制度に関する立法とその運用課題
一研究者の立場から一 …… 酒巻匡
自由刑の現状について
一実務家の視点から一 …… 松村恵一
高齢犯罪者の釈放前調整における
ソーシャルワークとの連携
一司法ケアマネジメントの可能性一 …… 古川隆司
地域の人びとに支えられて …… 岡田三千代
社会変動期における社会内処遇管見
～置かれた社会的布置の視点から～ …… 寺戸亮二

161 号 2009.08

特集：無期刑受刑者を巡る諸問題

<巻頭言>日々これ新たなり …… 納谷廣美

<特集>無期刑受刑者を巡る諸問題
 無期刑受刑者の仮釈放をめぐる諸問題 …… 城下裕二
 岡山刑務所における無期懲役受刑者の
 処遇についての現状と課題 …… 阿部俊昭
 徳島刑務所における
 無期刑受刑者の処遇について
 —処遇の現場から見た考察等— …… 平良敦志
 無期刑仮釈放者の保護観察実施上の問題点と
 その処遇の方策について …… 三本松篤
 ある無期刑仮釈放者の死期に立ち会って
 —保護観察官・杉山栄子— …… 杉山栄子・
 押切久遠
 死刑と無期懲役のはざままで
 —「更生」とは何か— …… 小林篤子
 罰金刑の現状及び課題 …… 永田憲史
 刑事施設における心理臨床の課題 …… 黒澤良輔
 釈放者保護の動向と課題
 ～高齢犯罪者の増加に
 対する対応を中心に～ …… 荒木龍彦
 地域で包み込むふるさとの会の
 地域包括支援システムの取組について …… 秋山雅彦
 更生保護施設退所者の自立支援の課題
 ～調査からみえてきたニーズと
 東京社会福祉士会の取組～ …… 戸田由美子
 1950年代の更生保護思想の言語化
 —文献解題論文：大坪興一
 1950『犯罪と社会』— …… 北澤信次

162号 2009.12

特集：犯罪からの『子どもの安全』を考える

<巻頭言> BBS 運動の現状 …… 馬場義宣
 <特集>犯罪からの『子どもの安全』を考える
 現代における「子どもの安全」総合的検討 …… 守山正
 「子どもの安全」の実態と取組み …… 加藤伸宏
 奈良市富雄地区における
 「子どもの安全」地域活動
 —現状と課題— …… 瀬渡章子
 小学校区における
 地域協働の子ども安全まちづくり
 —市川市における計画的な
 地域安全活動の実践— …… 山本俊哉
 子どもの被害調査と日常活動調査
 —その必要性と、
 社会実装のための試み— …… 島田貴仁
 地域安全活動の評価方法 …… 渡邊泰洋
 前科と資格制限制度 …… 大霜憲司・
 富永康雄
 交野女子学院における処遇の現状と課題 …… 村賀永子
 保護観察対象少年の保護者との
 関わりについて …… 松本勝
 カナダ連邦及び
 ブリティッシュ・コロンビア州における
 犯罪者処遇について …… 明石史子

163号 2010.02

特集：犯罪・非行と家族関係

<巻頭言>期待の大小 …… 鷲田清一
 <特集>犯罪・非行と家族関係
 犯罪・非行と家族
 —リスク・ファミリーの臨床— …… 生島浩
 児童虐待の現状と課題 …… 稲垣由子
 警察における少年相談活動を
 通して見た家族の現状
 ～少年相談の実際と課題を中心として～ …… 岡部享市
 家庭裁判所における体験学習や社会資源を
 活用した保護的措置について …… 桑原尚佐
 少年鑑別所から見た非行少年の家族 …… 青木宏
 女子少年院における
 保護関係指導の現状と課題について
 ～青葉女子学園での指導の実際から～ …… 栗栖素子
 少年の生活環境の調整の現状と課題 …… 田島佳代子
 少年の保護観察処遇における
 家族とのかかわり …… 三宅仁士
 共同住宅団地内広場に設置する
 防犯カメラに関する研究
 ～秩序違反への
 影響及び住民等の意識の分析～ …… 樋野公宏
 更生保護施設の運営と処遇を巡る諸問題
 —現場からの報告— …… 本田光正

164号 2010.05

特集：刑事司法における犯罪被害者等施策

<巻頭言>嘉納治五郎先生、生誕 150 年 …… 山田信博
 <特集>刑事司法における犯罪被害者等施策
 刑事司法における
 犯罪被害者施策の課題と展望 …… 高橋則夫
 警察における犯罪被害者支援の
 取組の経緯と現状について …… 木勇人
 刑事施設における犯罪被害者施策の取組 …… 川島敦子
 少年矯正における
 被害者を巡る諸施策と取組 …… 遠藤英明
 更生保護における
 犯罪被害者等施策の取組 …… 久保貴
 犯罪及び犯罪被害者施策の一環としての
 犯罪被害実態(暗数)調査
 —第3回犯罪被害実態(暗数)
 調査を中心に— …… 染田恵
 島根あさひ社会復帰促進センターの概要と
 その実践について
 ～社会復帰への試みを中心に～ …… 黒長義広
 茨城就業支援センターについて …… 勝田聡
 北九州自立更生促進センターの紹介 …… 渡辺貞信
 更生保護の今日的課題を考える
 —下関駅放火事件を契機として— …… 山田憲児

165号 2010.08

特集：法改正後の矯正と保護

<巻頭言>学生懲戒規定と学生の「本分」 …… 川口清史
 <特集>法改正後の矯正と保護
 矯正・保護二法の改正と今後の展望 …… 鮎川潤
 奈良少年刑務所における「教育」の
 実施状況について …… 秋保光輝

法改正後の刑事施設における矯正処遇の実情について
～和歌山刑務所における取組から～ …… 溝口麻美
社会内処遇における
専門的処遇プログラムの現状と課題 …… 辻裕子
保護観察官による直接処遇の課題 …… 小野篤郎
米国カリフォルニア州の矯正・保護制度における
家族機能回復への取組について …… 山本善博
社会内処遇の本質的な意味とは …… 栗村典男
地域生活定着支援事業における専門職間連携
―要援護性を中心に― …… 古川隆司
更生保護施設退所者を巡る諸問題について
―更生保護法人斉修会における
処遇事例から― …… 松本明久

166号 2010.11

特集：女性犯罪をめぐる諸問題

<巻頭言>女性犯罪は時代の鏡 …… 坂東真理子
<特集>女性犯罪をめぐる諸問題
女性犯罪の現状と課題 …… 藤野京子
女子受刑者処遇の課題について
―女子受刑者像を踏まえて― …… 橋本洋子
最近の女子非行の動向と
少年院の処遇の現状 …… 瓜生田ゆき
女性対象者に対する保護観察処遇の
現状について …… 原尾巧子
女子の更生保護施設における
処遇の現状について
～更生保護法人紫翠苑での
取組を中心に～ …… 倉島ひろみ
喜連川社会復帰促進センターの
現状と今後の課題
―地域社会との共生の重要性― …… 大竹和之
更生保護施設に入所する高齢仮釈放者の
社会復帰に関する研究
―プロファイリングの視点から― …… 西江尚人
<海外研修員報告>
カナダ・ブリティッシュコロンビア州における
リスク・アセスメントとケース・マネジメント …… 石川亜弓

167号 2011.02

特集：刑事司法と社会福祉

<巻頭言>更生保護と司法福祉 …… 加藤幸雄
<特集>刑事司法と社会福祉
刑事司法と社会福祉の連携の現状と課題
～再犯予防の観点からみた連携～ …… 藤岡淳子
更生保護と社会福祉との連携の意義と課題
―犯罪者の地域生活支援を担う― …… 生島浩
要援護受刑者の釈放時保護
―矯正と社会福祉の連携の実践例から― …… 古川隆司・
江口賀子
家庭裁判所と社会福祉
～福祉的援助の実情と
福祉機関との連携～ …… 石岡一郎
矯正処遇と福祉との連携の現状と課題
～麓刑務所における取組を通して～ …… 水時朋子
少年矯正と社会福祉との連携の現状と課題

―京都医療少年院における
社会福祉との連携状況について― …… 天野文行
社会内処遇と福祉との連携～現状と課題～ …… 三浦惠子

社会福祉法人が運営する更生保護施設
「雲仙・虹」の現状と課題 …… 前田康弘
播磨社会復帰促進センターの
取組の現状と課題 …… 神尾光一

168号 2011.05

特集：インターネット社会と犯罪

<巻頭言>非行行為と犯罪行為の予防
―サイバー社会の改革も含めて― …… 渥美東洋
<特集>インターネット社会と犯罪
サイバー犯罪と刑法 …… 園田寿
ネット犯罪の現状と課題 …… 河合幹雄
サイバー犯罪と刑法上の課題 …… 石井徹哉
ハイテク犯罪の捜査
～実務レポート風味で～ …… 大橋充直
ネット安全教育の理論と実践モデルの構成 …… 田中博之
少年によるインターネット利用の諸側面と
心理的影響 …… 石橋昭良
矯正医療をめぐる最近の諸問題について …… 村中隆
少年矯正を考える
有識者会議提言とこれからの少年矯正
―少年鑑別所の立場から― …… 竹田収
更生保護施設におけるカウンセリングの試み(2)
～自殺願望を持ち人間関係に
苦しむEさん～ …… 杉原紗千子
保護観察における保護司と
対象者との接触について …… 松本勝

169号 2011.08

特集：薬物乱用・アルコール依存と犯罪

<巻頭言>『日立の樹』に思う …… 日野原重明
<特集>薬物乱用・アルコール依存と犯罪
(薬物乱用と犯罪)
最近の薬物情勢と警察における薬物対策の重点について
～薬物対策重点強化プランの
策定及びその推進～ …… 徳永 崇
薬物乱用の現状と学校教育での対応
～青少年の薬物乱用～ …… 鬼頭 英明
嗜癖行動のメカニズムに従った
薬物需要削減のための連携 …… 平井 慎二
受刑を終えた直後の薬物乱用者に対する
円滑な医療・リハビリや観察の提供 …… 中元総一郎
福島刑務支所における
薬物依存離脱指導の現状と課題
～認知行動療法に基づいた指導～ …… 牛木 潤子
薬物問題への少年院での指導・実践
～多摩少年院での指導・実践を
振り返って～ …… 田中 大介
覚せい剤事犯保護観察対象者処遇の
現状と課題 …… 生駒 貴弘
日本版ドラッグ・コートを超えて
～新たな早期介入の可能性～ …… 石塚 伸一

(アルコール依存と犯罪)
 アルコール依存症者の
 医療と犯罪をめぐる諸問題 …… 元 武俊
 矯正における
 アルコール依存受刑者処遇の現状
 ～市原刑務所での取組を通じて～ …… 丸山 寿
 飲酒に問題のある対象者の処遇の現状
 ～飲酒運転防止プログラム～ …… 田平 武史
 飲酒に問題を有する
 保護観察対象者の実態と分析～ …… 作原 大成
 (海外の犯罪学動向)
 イギリス新政権の刑罰政策 …… 守山 正

非行防止と立ち直り支援 …… 村 雅世
 刑務所出所者等の生活基盤づくりの
 取組について
 ～就労支援を中心に～ …… 弥永 理絵
 地域社会における非行防止活動の現状と課題
 —実証研究に基づく検討— …… 小林 寿一
 (海外の犯罪学動向)
 フィンランドにおける受刑者処遇の現在(いま)
 —ノルウェーの受刑者処遇と比較しつつ— 齋藤 実
 振り込め詐欺の被害と対策 …… 辰野 文理
 国際犯罪学会第16回世界大会の回顧
 —4つの全体会を中心に— …… 斉藤 豊治

170号 2011.11
 特集：裁判員裁判の課題

<巻頭言>ヒトの「眠り」の意味とは? …… 西澤 良記
 <特集>裁判員裁判の課題
 裁判員裁判の実施状況 …… 榊原 敬
 裁判員裁判における責任能力判断と精神鑑定
 —刑事実定法研究者から見た
 今後の課題— …… 伊東 研祐
 裁判員裁判における量刑の動向と課題 …… 城下 裕二
 裁判員裁判と死刑 …… 水谷 規男
 裁判員裁判と被害者参加の諸問題
 —国民の立場から …… 長井 進
 裁判員裁判による保護観察付き
 執行猶予の現状について …… 宇戸 午朗
 (海外の犯罪学動向)
 韓国における性犯罪対策の現状と課題 …… 宣 善花
 (セカンドチャンス その1)
 私は浪速少年院出身者だ …… 才門 辰史
 (セカンドチャンス その2)
 当事者団体としての
 セカンドチャンス!の意義 …… 津富 宏
 東日本大震災における矯正職員の救援活動 …… 島 孝一
 福島自立更生促進センターが
 運用開始に至るまでの経緯について …… 南元 英夫
 GPS方式による犯罪者の位置情報確認
 —諸外国における
 位置情報確認制度に関する研究から— …… 寺村 堅志

171号 2012.02
 特集：地域に根ざした刑事政策

<巻頭言>
 復興とは「人間の復興」である
 —ボランティアの根柢にあるもの— …… 井上 智
 <特集>地域に根ざした刑事政策
 地域に根ざした刑事政策
 ～community justiceの時代～ …… 守山 正
 地域に根ざした犯罪者処遇
 —犯罪者を地域福祉に繋ぐ— …… 小長井 賀興
 安全・安心まちづくり施策の今後の
 方向性について …… 大窪 太郎
 刑事施設視察委員会の現状について …… 椿 百合子
 地域に根ざした少年鑑別所の活動と役割
 —地域社会における

172号 2012.05
 特集：PFI刑務所の現状と課題

<巻頭言>保護司制度の基盤整備に向けて …… 谷川 和穂
 <特集>PFI刑務所の現状と課題
 PFI刑務所の現状と課題 …… 土井 政和
 諸外国におけるPFI刑務所について …… 藤本 哲也
 PFI刑務所「美祢社会復帰促進センター」に
 おける矯正処遇の取組
 —その現状と課題— …… 花村 博文
 PFI矯正施設における再犯防止の
 取組について …… 矢島 洋一
 島根あさひ社会復帰促進センターにおける
 再犯防止の取組の現状と課題 …… 光岡 浩昌
 島根あさひ社会復帰促進センターでの
 民間事業者の取組 …… 歌代 正
 島根あさひ社会復帰促進センター
 ～地域が刑務所を変える～ …… 富田 晋司
 佐々木 純
 (海外の犯罪学動向)
 ドイツ少年司法の近時の改革動向 …… 武内 謙治
 子どもを被害者とする性犯罪前歴者に関する情報登録制度と
 一般市民への情報提供
 —イギリスでの議論を参考に— …… 柑本 美和
 茨城農芸学院における出院準備教育について 成澤 敦史
 フィリピン保護司育成支援の十年 …… 横地 環
 日本更生保護学会の設立
 —その意義と課題— …… 生島 浩
 犯罪被害実態調査 …… 野下 智之

173号 2012.08
 特集：高齢者犯罪を巡る諸問題

<巻頭言>刑法の理論的対立軸の意義 …… 日高 義博
 <特集>高齢者犯罪を巡る諸問題
 高齢犯罪者の概要と課題 …… 細井 洋子
 近年の高齢者犯罪の動向と
 その対策について …… 鈴木 達也
 高齢受刑者の特質及び
 高齢受刑者処遇の現状と課題
 —福井刑務所における処遇— …… 田中 孝典
 徳橋 秀紀
 福島刑務支所における高齢受刑者を
 対象とした指導とその課題について …… 柿崎 真澄
 高齢犯罪者の社会復帰について …… 古川 隆司

高齢犯罪者の社会復帰	寺戸 亮二
高齢犯罪者の生活再建の取組	秋山 雅彦
21世紀イギリスにおける高齢受刑者 ～「施設内無配慮」と その収容生活への影響～	エレイン・クローリー
(海外の犯罪学動向)	
台湾における	
国際刑事司法共助の現状と展望	李 傑清
成長発達・社会復帰を支援する 施設内処遇の在り方について	
一少年院における	
ボーイスカウト活動の展開を通して	中島 学
家庭内の重大犯罪に関する研究	野下 智之

174号 2012.11

特集：医療観察制度の現状と課題

<巻頭言> 自分史のすすめ	浅原 利正
<特集> 医療観察制度の現状と課題	
心神喪失者等医療観察法における 法的課題の検討	山本 輝之 柑本 美和
医療観察法における 指定入院医療機関の役割と機能 一現状と課題一	平林 直次 新井 薫
医療観察法における 指定通院医療機関を巡る諸問題 一通院処遇の現状を通して	岩成 秀夫
医療観察法における指定通院医療機関を巡る諸問題 ～瀬野川病院における 指定通院医療について～	撰 尚之 津久江 亮太郎 小沼 杏坪
医療観察制度の現状と課題 ～保護観察所の立場から～	今福 章二
医療観察法における社会復帰調整官の業務の現状 一千葉保護観察所における 勤務の実状を通して一	武野 興司
精神障害受刑者の矯正処遇の現状と課題 ～北九州医療刑務所における 医療や処遇をめぐって～	主藤 順也 吉崎 順一
(海外の犯罪学動向)	
イギリスにおける警察コミッショナーの導入 ～警察の民主性と政治性～	守山 正
少年院における矯正教育への 教育学的アプローチ 一フィールドワークと質問紙調査から一	伊藤 茂樹
裁判員制度の理解と被害者の視点を 取り入れた教育 一法教育と矯正教育の接点を求めた 浪速少年院での試み一	近藤 隆
矯正施設被収容者の生活環境調整を 巡る諸問題	生西 真由美 服部 麻理

175号 2013.03

特集：児童虐待と現代社会

<巻頭言> 生き物が感性を培う	鈴木 邦雄
<特集> 児童虐待と現代社会	
児童虐待防止法制の現状と課題	岩井 直子
<親が無くとも子は育つ> 社会に ～児童虐待防止法の運用をめぐって～	渥美 雅子
児童虐待防止の現状と課題 ～医学的観点から～	溝口 史剛
医学的観点から見た 児童虐待防止への対応：現状と課題	中村 由紀子
児童虐待における家庭裁判所の役割と課題	芦澤 俊
少年院における被虐待経験を 有する少年の処遇について	小山 佐知子
(海外の犯罪学動向)	
フランス行刑法の制定と 刑罰の執行に関する改正	末道 康之
薬物乱用をどう防止するのか 一危害最小化原理導入の必要性一	後藤 弘子
少年Mの保護観察記録	松本 勝
来日外国人少年の非行に関する研究	樫山 昇

176号 2013.09

特集：いじめ問題とその対応

<エッセイ>	
支援者とはどういうひとびと？	上野千鶴子
好きなことと突き詰めること	さかなクン
「ムード作りは、人作り」	増田 明美
「詩が開いた心の扉」	寮 美千子
<座談会>	
「犯罪現象と住民意識」 ～犯罪不安感はどこから来るのか～	(司会) 守山 正、 河合 潔、 河合 幹雄、 小島 隆矢
<特集> いじめ問題とその対応	
いじめ	内藤 朝雄
いじめ問題の現状とその対策	小林 由貴
大津市立中学校いじめ自死事件に関する 第三者委員会の活動内容と今後の 第三者委員会の課題とあり方	渡部 吉泰
「異端の鳥」を生き延びる道を教えよ 一いじめ問題の背景としての教育一	佐々木 央
海外のいじめ問題について 一イギリスを中心に	加野 芳正
(海外の犯罪学動向)	
スウェーデンにおけるジェンダーの 視点から見た受刑者処遇	矢野 恵美
脳損傷 (brain injury) と刑事政策 ～「隠れた障害」の問題性～	渡邊 泰洋
地域の伝統を取り入れた矯正教育	澁谷 伊織
保護観察所における 性犯罪者処遇のあり方について 一再犯リスクの分析を踏まえて一	勝田 聡・ 羽間 京子

就労支援を考える

—アンケート調査等から見えてくるもの— 山田 憲児
書評 川出敏裕・金光旭著「刑事政策」…… 安部 哲夫

177号 2014.03

特集：犯罪者・非行少年の社会参加

<エッセイ>

日本人のモラルとは …… 草野 仁
いろいろのひとり …… 小島 慶子
「おもてなし」と「おもてなされ」 …… 長沼 毅

<特集>犯罪者・非行少年の社会参加

刑の一部猶予制度の意義と課題 …… 川出 敏裕
少年警察活動としての継続補導及び
社会奉仕体験活動等の実施
～その変遷と新たな立ち直り
支援への展開 …… 渡邊 一郎

京都家庭裁判所における
社会参加型教育的措置について …… 柳下 哲矢
社会参加活動としての院外教育
～佐世保学園における取組～ …… 桑田 裕

保護観察処遇における
社会貢献活動の導入 …… 稲葉 保

非行防止に資する地域基盤の
社会参加活動とは何か …… 小林 寿一

イギリスにおける社会奉仕命令の変遷及び
現状並びに日本での社会貢献活動導入に
際しての留意点 …… 染田 恵

(海外の犯罪学動向)
アメリカにおける犯罪減少の要因 …… 藤田 周良

「再非行防止のための少年鑑別所の実践」
—実務における法務省式ケースアセスメント
ツール(MJCA)の活用について— …… 二ノ宮 勇氣

保護観察における薬物処遇をめぐる
～福岡保護観察所における
処遇の現状と課題～ …… 本山 美恵、
野田 採途子、
福島 理瑛子

「分かりにくさ」の理解に向けて
—「無差別殺傷事犯に関する研究」から— …… 守谷 哲毅

書評 浜井 浩一著「実証的刑事政策論」
—真に有効な犯罪対策へ— …… 松原 英世

178号 2014.09

特集：ストーカーと現代社会

<巻頭言>

「犯罪と非行」誌創刊45周年に寄せて …… 葛岡 利明

<エッセイ>

私の一番小さな願い …… アグネス・チャン
カラスミロード …… 宮本 隆治
好き好き至上主義と犯罪 …… 本川 達雄

<特集>ストーカーと現代社会

ストーカー行為に対する警察の対応と
その問題点 …… 後藤 弘子

ストーカー犯罪と対策 …… 櫻井 美香
ストーカー加害者：その病理と介入 …… 福井 裕輝

ストーカー加害者への司法臨床 …… 廣井 亮一

ストッキング加害者の立ち直り支援に関する試論
—彼らを再び社会に受け入れるために— …… 生島 浩

「被害者を救う」ための
ストーカー対策の実現に向けて …… 芝多 修一

諸外国のストッキング実態とその対策
～イギリスの状況を中心に～ …… 守山 正

(海外の犯罪学動向)
精神障がい犯罪者の処遇を巡る韓国の動向 …… 太田 達也

(各種研究報告)
刑務所の福祉専門官になって思うこと …… 桑原 行恵

刑事司法の入り口段階における
検察庁と保護観察所との連携について
—更生緊急保護事前調整の試行— …… 仙台保護観察所特別処遇班

知的障害を有する犯罪者の実態と処遇 …… 岡田 和也

書評 青島多津子著「少年たちの贖罪」
—罪を背負って生きる— …… 田島 秀紀

179号 2015.03

特集：犯罪と非行創刊45周年「21世紀の刑事法と実務の動き」

<エッセイ>

私が見つけたイギリス流 …… 高田 万由子
男脳・女脳 …… 田島 優子

出会いと「知」の跳躍
—ベトナムのお母さん方との
小規模養豚で気付いたこと— …… 田中 樹

<シンポジウム>「地域における子どもの安全」
「基調講演」次世代を担う子どもを育てる …… 片山 右京

現代社会における子どもの保護 …… 守山 正
地域で子どもの安全をどう確保するか …… 宮田 美恵子

インターネットから子どもを守る …… 舟生 岳夫
子どもを非行に走らせない
～地域参加活動の重要性～ …… 小林 寿一

<特集>犯罪と非行創刊45周年「21世紀の刑事法と実務の動き」
2000年以降における刑事法の動向

—現状と課題— …… 高橋 則夫
警察における法令と実務の動き …… 田村 正博

制度改革と検察の実務 …… 北村 篤
裁判員裁判の実施状況について …… 高森 宣裕

成人矯正における法令と実務の動き …… 大串 建
少年矯正における法令と実務の動き …… 小山 定明

社会内処遇の時代に向けた基礎構造改革
—2000年以降の更生保護法令と実務— …… 今福 章二

(海外の犯罪学動向)
ドイツの行刑における社会治療処遇の動向 …… 安部 哲夫

(各種研究報告)
水府学院における矯正教育
プログラム(薬物非行)の取組について …… 福本 聡

「『就農』で新しい生き方」を
～茨城就業支援センターの取組～ …… 水谷 修

第13回性犯罪者処遇国際学会に参加して …… 勝田 聡
羽間 京子
田中 健太郎

地方更生保護委員会の委員を
経験して考えたことなど …… 山田 恭子

非行少年と保護者に関する研究
—少年院出院者とその保護者を
対象とした継続的意識調査から— …… 塩島 かおり
書評 犯罪からの離脱と「人生のやり直し」
シャッド・マルナ著 津富宏・河野荘子監訳 …… 蛭原 正敏

180号 2015.09

特集：刑務所出所者等の社会復帰支援と国民理解

<巻頭言>
公益財団法人日立財団の設立に寄せて…… 田中 幸二
<エッセイ>
「考える」科学者から「感じる」科学者へ …… 鎌田 浩毅
子どもからどう話を聴くか：
司法面接法の開発と訓練 …… 仲 真紀子
小さな葉書におもいを込めて
—「心を送る手紙」のこと— …… 中井 貴恵
<特集>刑務所出所者等の社会復帰支援と国民理解
刑事施設における
受刑者の更生支援について …… 大橋 哲
検察における起訴猶予等に対する
再犯防止の取組について
～京都地方検察庁における
取組を中心に～ …… 中村 葉子
高齢犯罪者の社会復帰支援の
取り組みの現状と課題
—矯正と保護の連携を中心に— …… 古川 隆司
「地域生活定着支援センターと多機関連携」… 伊豆丸 剛史
刑務所出所者等の就労支援について
～協力雇用主のもとでの
就労の拡大に向けて～ …… 杉山 弘晃
(海外の犯罪学動向)
ストックホルム犯罪学賞と環境犯罪学
～ロナルド・クラークの受賞に寄せて～ …… 守山 正
(各種研究報告)
和歌山刑務所における
地域支援モデル事業について …… 吉武 舞子
更生保護施設「しらふじ」における
社会復帰支援の現状と今後の課題 …… 矢野 喜郎
戦後日本における保護司制度の確立過程
～司法保護から
受け継がれた慈善・救済の理念～ …… 細野 ゆり
外国人犯罪に関する研究
—施設内処遇への含意を中心に— …… 新海 浩之
書評 太田達也著「刑の一部執行猶予
犯罪者の改善更生と再犯防止」 …… 城下 裕二

181号 2016.03

特集：危険ドラッグなどの薬物依存をめぐる諸問題

<ご挨拶> …… 田中 幸二
「犯罪と非行」誌の編集に
関わらせていただいて …… 富田 正造
<エッセイ>
「未成年後見人」という仕事
—ある少女との10年— …… 小島 幸保
友だちとの分岐点 …… ミムラ

失われるもの 失うもの …… 安河内 朗
<公開シンポジウム>「ネット社会と少年非行」
「基調講演」日米子育て比較
～どうやって子どもを大人にするか～ …… ダニエル・カール
犯罪学から見たネット社会 …… 守山 正
ネット社会と子どもの
犯罪被害・加害の実態 …… 寒川 由美子
ネット社会と非行少年の特性 …… 青木 治
「ネットに生きる子どもの危うさ」 …… 遠藤 美季
<特集>危険ドラッグなどの薬物依存をめぐる諸問題
危険ドラッグ対策について …… 佐々木 正大
警察による危険ドラッグ対策と今後の課題 …… 那須 修
危険ドラッグなどの薬物依存者の
治療上の課題 …… 合川 勇三
最近の薬物乱用問題：基礎研究の
視点から危険ドラッグの蔓延を考える …… 船田 正彦
特定生活指導(薬物非行防止指導)の
榛名女子学園での取組について …… 川口 博美
更生保護における薬物事犯者施策について …… 押切 久遠
山下 麻美
(海外の犯罪学動向)
フランス行刑の最近の動向 …… 白取 祐司
(各種研究報告)
少年非行の現状と警察の取組 …… 中村 真二
新法下における少年鑑別所の運営について …… 吉田 里日
更生保護における薬物事犯者への
処遇及び調査の実際 …… 里見 有功
書評 鮎川潤著
「少年非行 社会はどう処遇しているか」 …… 小林 寿一
(寄稿)
ひかりがあるから『犯罪と非行』
表紙写真について …… 平野 滄太郎